



水道技術の 現在地とミライ HIROSHIMA からの発信

【日水協全国会議／水道展】NAVIブック

- GUIDANCE-I
日本水道協会 令和7年度全国会議 第107回総会／水道研究発表会
- GUIDANCE-II
2025広島水道展 — 出展企業・団体と展示内容一覧 など
- 特別企画① What's hot in water-tech?
本紙が注目する「2025広島水道展」必見の製品・技術等
- 特別企画② 水道分野の《PPP/PFI》最前線
— DBO・PFI・ウォーターPPPの実施状況一覧（令和7年9月末現在）

上下水道情報

特別編集
2025.10

上下水道 入札情報 配信システム

“上下水道ビジネス”必携

自治体・水道事業体ほか発信の入札情報を
Webでご提供

Web上で公表されている入札情報（入札公告・入札結果）から、地方公共団体、日本下水道事業団、水道企業団等が発注する上下水道事業関連の案件を、独自に収集・カテゴリ化し、当社Webアプリ「KTJ-NET」で発信しています。CSV出力可能。

2週間の無料お試しをぜひご利用ください。

■収録データ件数（令和7年10月1日現在）

- ・下水道……入札公告 242,079 件 入札結果 141,586 件
- ・水道……入札公告 103,766 件 入札結果 62,933 件

下水道は平成28年度から、水道は主に令和元年度からのデータを収録しています。

■料金（税別）

- ・基本契約（3IDまで発行。右3種いずれかを選択してください）▼[下水道 特別価格] 6,400 円/月（38,400 円/半年）= ご契約部署で当社発行の『上下水道情報』をご購読いただいている場合▼[下水道 一般価格] 8,000 円/月（48,000 円/半年）▼[水道] 6,400 円/月（38,400 円/半年）
- ・オプション（基本契約とセット。任意）▼[下水道を追加] 3,200 円/月（19,200 円/半年）▼[水道を追加] 3,200 円/月（19,200 円/半年）。基本契約を[下水道 一般価格]でご契約いただいている場合は1,600 円/月
- ・ID追加▼1ID: 1,500 円/月（9,000 円/半年）

上下水道 地図・施設 情報システム

地図情報 + 施設情報 + 契約情報が一体化した画期的な Web サービス

全国の下水処理場・下水道ポンプ場・浄水場約7,000施設の位置を地図にマッピング。各施設には詳細な施設情報（計画概要、設計・施工、運転管理業者、各種取組状況、外観写真、処理場平面図）と最新の契約情報が表示されます（KTJ-NET 上下水道入札情報配信システム連動）。浄水場のデータは水道産業新聞社提供。

1週間の無料お試しをぜひご利用ください。

■収録データ件数合計 7,134（令和7年10月1日現在）

- ・下水処理場 2,174 / 下水道ポンプ場 3,934
- ・浄水場 747 / 膜処理浄水場 279

■検索可能項目

- ▽共通「処理開始」「能力」「担当業者」
- ▽処理場・ポンプ場「JS委託」「包括委託」「汚泥のエネルギー利用」「PPP/PFI等の活用」「広域化・共同化」
- ▽浄水場・膜処理浄水場「高度浄水処理」「膜処理タイプ」「改築・更新・改修の状況」「耐震化の状況」「統廃合計画」「ダウンサイジング計画」「運営形態」

■料金（税別）

- ・初回登録料 20,000 円。初回のみ。ただし官公庁、協会団体でのご利用、または複数契約の場合は免除
- ・年間使用料 60,000 円。1契約で同時ログイン3台まで

検索パネルの下に検索結果。各案件は公告文等にリンク

地図と施設情報、さらに直近の契約情報がリンク

水道技術の 現在地とミライ

HIROSHIMA からの発信

【日水協全国会議／水道展】NAVIブック

CONTENTS

04— GUIDANCE-I

日本水道協会 令和7年度全国会議
第107回総会／水道研究発表会

07— GUIDANCE-II

2025広島水道展

08 開催にあたって——主催者からのメッセージ

「2025広島水道展によろこそ」

一般社団法人 日本水道工業団体連合会 専務理事 森岡 泰裕

09 業種別出展企業・団体と展示内容一覧

14 会場フロアマップ（ひろしまゲートパーク）

16 出展企業・団体のブース配置INDEX（50音順）

17—

特別
企画
①

What's hot in water-tech?

本紙が注目する

「2025広島水道展」必見の製品・技術等

18・19 阿南電機

20 石垣

21 NJS

22 荏原実業

23 北川鉄工所

24 クボタ

25 三機工業

26 三協工業

27 ジャパン・トゥエンティワン

28 第一環境

29 大和鉄工所

30 多久製作所

31 中央設計技術研究所

32 東亜グラウト工業

33 ナガオカ

34 パルテム技術協会

35 日之出水道機器

36—

特別
企画
②

水道分野の《PPP/PFI》最前線

—DBO・PFI・ウォーターPPPの

実施状況一覧（令和7年9月末現在）—



日本水道協会 令和7年度全国会議 第107回総会／水道研究発表会

日本水道協会 全国会議とは？——

毎年秋に開かれる（公社）日本水道協会の全国会議は、総会と研究発表会によって構成され、産・学・官の垣根を越えて全国の水道関係者が一堂に会する水道界最大の会議です。その目的は、水道事業体が直面する課題の解決に向けた討議、時宜に適った重要テーマを取り上げるシンポジウム、若手職員や研究者等による研究発表などを通じて、諸課題に関する認識を共有することにあります。

一方で、国民が将来にわたって安全で安定した水道を享受できるよう、日本水道協会は災害時の相互応援体制の構築など各種の公益事業を推進しています。全国会議はこれら事業の円滑な実施に向けて、全国の水道関係者の連携強化を図るための場でもあります。また、日本水道工業団体連合会が水道展を同時開催するため、最新の資機材やサービスに関する情報を入手できる機会ともなっています。

令和7年度全国会議の概要

- ・開催期日：10月29日（水）～31日（金）
- ・開催地：広島市〔中国四国地方支部〕
- ・会場：

〔オープニングセレモニー、開会式、表彰式、第107回総会、水道イノベーション大賞・広報大賞事例発表、シンポジウム〕広島県立総合体育館（広島市中区基町4-1）大アリーナB1階

〔水道研究発表会〕①広島県立総合体育館 小アリーナB1階 大会議室、中会議室 ②ホテルメルパルク広島（広島市中区基町6-36）5階 椿・桜・瀬戸、6階 瑞雲・秋

〔体験型水道イベント（水道PRブース）〕広島県立総合体育館 B1階 サンクンガーデン



▶ ホテルメルパルク広島



■ 令和7年度全国会議の全体スケジュール

第107回総会 10月29日(水)

今回の総会の議案は、名誉会員の承認、運営会議委員の選任、会員提出問題などです。名誉会員については、理事会から元名古屋市水道局長の中野道孝氏が推薦されています。

会員提出問題の審議では、7つの地方支部から提出された「各事業体や支部での解決が難しい重要かつ緊急の課題」を整理統合した25題が対象となります(下表)。決議された問題のその後の取り扱いは決まっていますが、「国に解決を求めるべき」とされた問題については後日の運営会議で要望書や要望先などを検討し、陳情を行う流れが通例となっています。

第107回総会で審議する会員提出問題

I. 防災・減災、国土強靱化

(災害対策関係)

1. 水道施設の災害対策に対する財政支援
2. 水道事業の災害対策の強化
3. 非常時における電力及び通信ネットワークの確保

(東日本大震災関係)

4. 放射性物質に係る対応の推進及び東京電力福島第一原子力発電所の事故を原因とする損害賠償

(国土強靱化関係)

5. 水道管更新に係る施工の取扱い等

II. 水道の基盤強化

(補助関係)

6. 水道事業に対する財政支援の拡充及び要件の撤廃等
7. 水道施設の更新・再構築事業に対する新たな財政支援体制等の確立
8. 省エネルギー・再生可能エネルギー設備の導入促進に向けた柔軟な制度運用

(起債・繰出関係)

9. 起債融資条件の改善及び地方公営企業繰出制度の拡充等
10. 公的資金補償金免除繰上償還制度及び公営企業借換債制度の復活
11. 簡易水道事業統合等に対する財政支援

議案審議に先立ち、9時30分からは全国会議および水道展のオープニングセレモニー(テープカット)、総会の開会式、表彰式が行われます。開会式では開催地代表と協会代表の挨拶、来賓祝辞などが予定されています。

表彰式では、水道の普及発達などに貢献した功績者と、「水道イノベーション賞」「水道イノベーション広報大賞」の受賞者に会長表彰が授与されます。イノベーション両賞の大賞案件については事例発表も行われます。また、会長表彰とは別に、前・国土交通省大臣官房上下水道審議官の松原誠氏に感謝状が贈呈されます。

III. 安定・安全の確保

(水源関係)

12. 安定水源の確保及び水源施設における堆積土砂対策等の推進
 13. 水利権制度の柔軟な運用
 14. 既存ダムの洪水調節機能強化に向けた基本方針への対応
 15. 特定多目的ダム供用開始後に要する利水者負担額の軽減
- ##### (水質関係)
16. 水道水源における水質保全対策及び水質事故の発生防止の強化等

IV. その他の重要事項

17. 電磁式等を含む水道メーターの検定有効期間の見直し
18. 電気料金等の高騰に対する支援制度の拡充
19. 地下水利用等による専用水道に係る法整備及び対応
20. 配水管等の耐用年数の見直し
21. 塗膜に含まれる低濃度ポリ塩化ビフェニル(PCB)廃棄物の処理等
22. 分水、区域外給水の解消方法の簡素化
23. 将来に亘る水道事業の持続に向けた人材の確保及び広報等
24. ウォーターPPPの導入検討に関する積極的な情報提供
25. 水道分野の国際協力における水道事業者の役割の明確化及び国際協力活動への財政支援

水道イノベーション賞・広報大賞

水道イノベーション賞は、日本の水道界が新たな取り組みに着手する気運を高めるため、さまざまな工夫を持って課題の克服に取り組む正会員(=水道事業体)の功績を称える表彰制度です。特に表彰すべき「大賞」のほか、大賞に準じるものや中小規模水道事業体ならではの取り組みを対象とした「特別賞」が設けられています。

今年度からは、創意工夫を凝らした広報・広聴活動を表彰する「水道イノベーション広報大賞」が新たに設置されました。広報活動の気運を醸成し、利用者である国民に“水道はかけがえのない地域の財産”という認識、また水道への関心を広く持つてもらうことが水道界の抱える課題解決に繋がる、というねらいがあります。正会員だけでなく企業・団体などの賛助会員も応募することが可能で、今回は2社が広報特別賞を受賞しました。

水道イノベーション賞(応募数13)

【大賞】

- ◎ 名古屋市上下水道局「災害復旧支援におけるフリーGISソフト「QGIS」の活用 ～速やかな管路情報の整理・可視化・共有による調査・復旧活動の効率化～」

【特別賞】

- ◎ 神奈川県企業庁、横浜市水道局、川崎市上下水道局、横須賀市上下水道局、神奈川県内広域水道企業団「神奈川県内の水道5事業者が目指す「水道システム再構築」の取組(脱炭素化に繋がる相模川上流からの優先取水)」
- ◎ 久留米市企業局「浄水施設における発動指令電源の容量市場への提供による脱炭素及び収益増への取組」

水道イノベーション広報大賞(応募数28)

【広報大賞】

- ◎ 熊本市上下水道局「まちなか水道管リニューアル大作戦 ～伝えるチカラで、“見えない工事”を“見えるカタチ”に～」

【広報特別賞】

- ◎ 横浜市水道局「子ども向け水道工事体験模型を活用した新たな水道工事PR」
- ◎ 栗本鐵工所「水道イベントにあわせて、水道の大切さをアピール ～ダクトイル鉄管に見立てた柱で、メッセージを発信～」
- ◎ 大成機工「キッザニア甲子園への「水道施設パビリオン」出展」

水道研究発表会 10月29日(水) 13:00～17:10、30日(木) 10:50～17:20、31日(金) 9:00～13:40

※終了時刻(目安)は会場ごとに異なります

水道研究発表会は初日の午後から3日間にわたり、2施設(広島県立総合体育館、ホテルメルパルク広島)の9会場に分かれて開かれます。研究発表は11の部門に区分され、そのもとで合計89のセッションが行われる予定です。

発表論文数の推移(平成25～令和7年度)

開催年度	開催地	論文数	開催年度	開催地	論文数
平成25(2013)	郡山市	409	令和2(2020)	(中止)	372
平成26(2014)	名古屋市	369	令和3(2021)	オンライン開催	365
平成27(2015)	さいたま市	368	令和4(2022)	名古屋市	392
平成28(2016)	京都市	450	令和5(2023)	東京都	468
平成29(2017)	高松市	466	令和6(2024)	神戸市	477
平成30(2018)	福岡市	465	令和7(2025)	広島市	496
令和元(2019)	函館市	488			

発表論文496編は過去最多となっています。部門別にみると、最も論文数が多いのは導・送・配水部門(135編)で、新設から3年目を迎える脱炭素化部門(11編)にも注目が集まるところです。英語部門では英語による論文発表と質疑応答が行われます。

部門ごとの発表論文数(令和7年度)

部門	論文数	部門	論文数
事務部門	49	機械・電気・計装部門	18
計画部門	50	水質部門	67
水源・取水部門	12	リスク管理・災害対策部門	42
浄水部門	72	脱炭素化部門	11
導・送・配水部門	135	英語部門	15
給水装置部門	25		

シンポジウム 10月30日(木) 9:00～10:30

「強靱で持続可能な水道システムの構築 ～水道カルテから考える水道の基盤強化～」

- ・コーディネーター：広島市水道局
- ・パネリスト：国土交通省、八戸圏域水道企業団、新潟市水道局、高知市上下水道局、日本水道協会

全国会議2日目のシンポジウムでは、昨年12月に国土交通省が公表した「水道カルテ」を取り上げ、国と水道事業体、日水協が議論します。水道カルテは、料金回収率と水道施設の耐震化状況を指標としてグルー

プ分けを行い、全国の水道事業それぞれの現状を“見える化”したものです。これに関連して、適切な料金算定、耐震化の重要性、住民の水道に対する理解醸成などが話題になると期待されます。

体験型水道イベント(水道PRブース)「蛇口の奥をみてみよう！」

10月29日(水)・30日(木) 9:00～17:00、31日(金) 9:00～13:00

昨年の全国会議で初めて催された水道PRブースは、小学生などを含めた一般の方向けに、水道の仕組みや大切さを楽しく学んでもらうことを目的としています。名称を「体験型水道イベント」と改めた今回は、日本水道工業団体連合会との共催、広島市水道局の協力の

もとでさまざまな企画が用意され、事前登録なしで参加できます。開催期間中には広島市内の5つの小学校から300名程度の児童が来訪する予定となっています。
【内容】水の飲み比べ、触れる水道用具展示、浄水処理実験、水道水源林模型実験、給水車の展示・応急給水体験、パネル展示など



▲昨年の水道PRブースのよう

国内最大の水道に関する展示会

2025 広島水道展

水道展は、(公社)日本水道協会が例年開催する「全国会議」(総会および水道研究発表会)に併せて、(一社)日本水道工業団体連合会が開催する、国内最大の水道に関する展示会です。全国会議に参加する全国の水道事業体の方々をはじめ、水道事業に関わるすべての関係者に対して、出展各社が日ごろから研究開発した最新技術や新製品・サービスを展示・紹介して理解を深めていただくとともに、関係者との情報交換を通して、水道事業の発展に貢献することを目的としています。

● 展示会名：2025 広島水道展

- 主 催：(一社)日本水道工業団体連合会
- 後 援：広島市水道局、(公社)日本水道協会、
日本水道新聞社、水道産業新聞社
- 開催日時：10月29日(水) 9:30～17:00
10月30日(木) 9:00～17:00
10月31日(金) 9:00～13:00

- 展示会場：ひろしまゲートパーク
(旧広島市民球場跡地イベント広場)
〒730-0011 広島市中区基町5
TEL：078-302-1020 (代表)
URL：https://gate-park.jp/

- その他：入場無料、事前登録が必要です
(登録は水道展公式ホームページから)

ひろしまゲートパーク HIROSHIMA GATE PARK

「2025広島水道展」の会場「ひろしまゲートパーク」は、旧広島市民球場(2010年9月閉場)の跡地に、2023年春に誕生した市民公園です。市中心部の紙屋町・八丁堀地区に隣接し、JR広島駅からはタクシーで10分弱、路面電車(広島電鉄)で15～20分ほどのアクセス(電停「紙屋町西」または「原爆ドーム前」)。平和記念公園や広島城跡などの歴史的・文化的エリアと連携しながら、緑豊かな空間を提供しています。

園内には約6,500m²のイベント広場「ゲートパークプラザ」を中心に、商業施設群「シメントひろしま」が並び、飲食や買い物を楽しみながらくつろぐスタイルが人気。広場には高さ約9mの大屋根があり、Wi-Fi環境も整っていてアウトドアワークにも対応。日ごろからストリートスポーツやバザー、運動会など多彩なイベントが催され、市民の憩いと交流の場として親しまれています。旧市民球場の記憶を継承するデザイン要素も取り入れられ、環境配慮型の素材や再生可能エネルギーの活用など、持続可能な都市づくりにも貢献。広島の未来を育むスポットとして、熱狂と感動、そして平和への思いが交差するシンボリックな空間です。



2025広島水道展によるこそ

(一社)日本水道工業団体連合会
専務理事 森岡 泰裕



日本水道工業団体連合会（水団連）が主催する最大のイベントと言っていいでしょう、それが日本水道協会全国会議に併設で開催している「水道展」です。

水道展は日本水道協会全国会議、研究発表会に参加する全国の水道事業者の方々をはじめ、水道事業に関わる関係者に対して、出展各社が日頃から研究開発した最新技術や新製品・サービスを展示・紹介し理解を深めていただくことを第一の主旨としています。それとともに、関係者との情報交換を通して水道事業の発展に貢献することも目的としています。その水道展の歴史は昭和42（1967）年和歌山県白浜町から始まっています。

さて、第57回目を迎える今年の水道展は、10月29日～31日、広島市の「ひろしまゲートパーク」で開催します。今回は平成29年高松水道展以来の屋外での開催となります。会場となる「ひろしまゲートパーク」は広島市民球場跡地に整備された市街地にある公園で、原爆ドームなど観光名所も至近で、このようなまさに中心市街地での水道展開催は初めてとなります。

2025広島水道展 出展者数・出展ブース数の業種別内訳

業種別	出展者別	ブース別
総合	22	13
管、バルブ、蓋・樹類	50	43
ポンプ、水処理・下水処理、電機設備（探知機を含む）	29	25
水質試験機器、薬品	5	5
給排水設備	6	5
業務委託（施設運転・維持管理、システム開発、メーター検針・料金徴収等を含む）	16	12
設計・工事	21	21
検査・データ分析、調査等	6	6
計	155	130

この「ひろしまゲートパーク」は曲線で囲まれ、芝などの緑地帯も多く、展示エリアは4か所に分かれます。その結果、ブースレイアウトがユニークなものとなっており、皆さんに何度もご来場いただけるようなワクワク感のある展示会場になっています。

出展者数は155ですが、共同出展もあるため出展ブース数は130となっており、2024神戸水道展（出展者数153、出展ブース数129）を上回っています。

出展ブースを業種別にみえますと、「管、バルブ、蓋・樹類」のブースが43で一番多く、以下「ポンプ、水処理・下水処理等」のブースが25、「設計・工事」のブースが21となっています（そのほかの業種は一覧表をご覧ください）。

今回の広島水道展は、市民の皆様が日常的に利用されている公園で実施となりますので、展示会場となる部分は囲いを設けて区分します。来場者につきましては、神戸水道展に引き続き二次元バーコードで入場カウントを行うシステムを導入することから、来場者の方々には事前登録をお願いしています。登録サイトから事前登録を行っていただき、二次元バーコードが印字された入場証をプリントアウト、ご持参いただくことでスムーズに入場できる仕組みです。また、この受付システムは、各出展者が電子化した資料をデータで登録すると、来場者はデータで資料をダウンロードできる仕組みも備えており、SDGsにもつながります。

展示会で最新の技術や知見に触れ、また実物を見ることは何よりの人材育成につながります。是非この機会にご来場いただきますよう、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。水道事業体に限らず、多くの水道関係者のご来場をお待ちしています。広島でお会いしましょう。

業種別出展企業・団体と展示内容一覧

広島で見て、触れて、生まれるソリューション



「2025広島水道展」には、全国から155の民間企業・団体が集結し、水道技術の最前線を披露します。各出展者が誇る製品やサービスが一堂に会するこの催しは、水インフラの未来を体感できる貴重な機会。本コーナーでは、来場者の皆様が効率よく情報収集できるよう、会場にブースを構える全155社・団体の出展内容を、一覧表形式で簡潔にまとめました。水道の安全性、持続可能性、革新性を支える技術の情報を、ぜひ広島からお持ち帰りください。

[水道展公式ホームページの情報(令和7年9月末現在)などをもとに本紙作成]

■ 総合…22社・団体(13ブース)

出展者名	ブース	出展内容
(株)インフラプラス	32	水道スマートメーターおよび関連サービス、超音波流量計・流量調整器および関連サービス、ソリューション(水道料金計算システム、水道Webポータル)
ヴェオリア・ジェネッツ(株)	24	水処理施設のプラントエンジニアリング、上水・下水処理施設の運転維持管理、水道管路の維持管理・漏水調査、上下水道・ガス事業向けのカスタマーサービス(検針・料金徴収など)・システム開発、自治体向けのエネルギーソリューション
大崎データテック(株)	93	サーマルプリンタSP650(VI)、上下水道料金管理システム、公営企業会計システム、無線検針システム、量水器ボックス無線アンテナ装置、水道スマートメーターシステム(バリューシステム)など
(株)管総研	29	管路管理システム「WATERS」、水道施設設備管理システム「WATERS-facilities」、管網解析シミュレーションシステム「PIPE-mini」、管網評価支援システム「PIPE-next」、水道配管設計積算CADシステム「AQUA-Σ SUPER」、コンサルティング業務
(株)クボタ	29	クボタグループがめざす未来の水道の姿を製品・ICTを活用したサービス・ウォーターPPPなどへの取り組みを通じて紹介
クボタ環境エンジニアリング(株)	29	水道施設・清掃施設・廃棄物処理施設の運転・維持管理業務の一部または全体の受託・設計・施工・補修工事、一般廃棄物・産業廃棄物の処理・回収・再生事業など
(株)クボタケミックス	29	水道配水用ポリエチレン管・継手(スーパータフポリ)、水道給水用ポリエチレン管・継手、スーパータフポリ1種二層管・1種管ブルー、硬質ポリ塩化ビニル管・継手
(株)クボタ建設	29	DXR工法、バルブメンテナンス・管路維持管理、きったくん
新川電機(株)	130	センサやサービスによる回転機械設備の状態監視技術、企画からメンテナンスまでの一貫体制
(株)神鋼環境ソリューション	22	国内PPP/PFIの事例紹介、上向流式生物接触ろ過設備(U-BCF)、開放型サイフォンフィルター(OSF)、A/W有効ブロック
水道機工(株)	8	浄水場で使用する製品群、災害時の取組事例、O&Mの事例
水ing(株)	1	水処理設備、維持管理業務、薬品
月島JFEアクアソリューション(株)	28	乾式微粉炭注入設備、水没式クラリファイヤ「コンパクトブル」、非油圧式コンパクト脱水機「DCフィルタ」、UF膜ろ過装置、薬品注入設備、ICT/AI活用技術／集中監視システム「OPTINOA」、非常用浄水装置「みずキューブ」、上下水道施設運転管理など
(株)DK-Power	11	水道施設のカーボンニュートラル化に向けた事例
(株)西原環境	24	上下水道施設等の設計施工・維持管理・運転管理、機器・装置、高分子凝集剤等の薬剤
(株)日立インダストリアルプロダクツ	47	ポンプ診断システム(非分解による診断技術)、e-ポンプメンテ(現場作業支援)
(株)日立製作所	47	上水電気設備(受変電、自家発、監視制御、運転操作、計装)、上水機械設備(ポンプ、ブロウ、ポンプ予防保全技術)、ソリューション(漏水検知サービス、O&Mデジタルソリューションほか)
(株)日立プラントサービス	47	上水機械設備のメンテナンス・維持管理
フジ地中情報(株)	24	高精度な管路劣化診断を行う国産AI診断システム「Fmap MIRAI」
(株)フソウ	21	現場におけるBIM/CIMモデル等の3D情報の活用、AI・IoT技術を用いた管路の漏水監視・維持管理の高度化、中国・四国地域におけるフソウの実績
メタウォーター(株)	50	セラミック膜ろ過システム、オゾン発生装置、急速ろ過システムの最適化、公民連携事業
メタウォーターサービス(株)	50	水道事業におけるトータルサービス、公民連携事業、運転管理業務、保守管理業務、薬品調達・管理・緊急時の対応

■ 管、バルブ、蓋・桝類…50社・団体(43ブース)

出展者名	ブース	出展内容
圧力管更生工法協会	110	自立強度型更生工法「チューブテックスR工法」
阿南電機(株)	81	紫外線硬化型FRPシート「ウルトラパッチ」、重防食テープ「ウルトラワックステープ」
(株)岩城	82	水管橋・橋梁添架管の設計・製作・施工・耐震化、水道用鋼管(塗覆装鋼管STW、ステンレス鋼管、各種ライニング鋼管)、鋼管溶接工事(パイプインパイプ工法、一般埋設管、浄水場施設)、水管橋・鋼管路の調査診断
(株)ウォーターアンドライフ社	48	月刊誌の出版
塩化ビニル管・継手協会	79	塩化ビニル管、塩化ビニル継手、塩ビ製バルブ
(株)北川鉄工所	76	緊急・応急給水栓(給水車給水用「MOR」、給水拠点用「KWK/KWS」、住民への飲み水提供用「KW06」)など
(株)キッツ	5	バルブとその他の流体制御用機器、付属品
(株)キッツエスジーエス	5	密封式開閉台、内径拡張機能を追加した補修弁補強金具、塩ビ管・鋼管両対応のソフトシール仕切弁、鉛フリーの「ミニアロイ空気弁LF」、マルチガスケットPlus、アクアレスキュー(可搬式膜ろ過装置)など

出展者名	ブース	出展内容
協和工業(株)	100	カムレバーロック式急速空気弁、排気弁付消火栓、空気弁内蔵型消火栓、水道用補修弁、LSP型フランジ結合補強具、作動確認付排気弁「シンえもん」
栗本商事(株)	20	各種給水装置材料、逆流防止器(WATTS製品)、自動排水装置、挿入型超音波流量計
(株)栗本鐵工所	20	GX形ダクタイル鉄管(呼び径500)、カーボンニュートラルへの取り組み、「クリモ管路DB」の紹介、自動排水装置、各種バルブ製品など
クリモパイプエンジニアリング(株)	20	管路の調査・診断・点検・企画・設計・施工・維持管理・更生などのソリューション、資機材のリース・販売
(株)クロダイト	58	ダクタイル押輪、ボルトナット(合金・樹脂塗装合金ダクタイル)、六角ボルト、ロングベンド、各種離脱防止金具、塩ビ管用鋳鉄継手、異種管継手、人孔鉄蓋、各種筐類鉄蓋、不断水工事(エアバッグ式止水装置)
(株)光明製作所	42	地域社会ニーズにきめ細かく対応した高品質・高機能な給水材料、配水用ポリエチレン管を利用した仮設配管資材レンタルシステム
コスモ工機(株)	19	コスモソフトシリーズ、補強金具シリーズ、フランジプロテクター台座付仕切弁用、コスモバルブST型ポリエチレン管用 回転防止付 耐震型など
サンエス護謨工業(株)	101	簡易型中口径水圧試験機など
JFEエンジニアリング(株)	57	鋼管によるPIP工法、シールドトンネル内配管工法、断層用鋼管、水管橋をはじめとする管路リノベーション、管路DB事業への取り組み、SUS鋼製角形配水池など
清水工業(株)	44	PE管対応ソフトシール仕切弁エクセルプロ(ステムロック機能付)、フランジレスメタルシート仕切弁(挿し口、PE管挿し口フランジなど)、ステンレス製品各種、下水道用空気弁、空気弁で管路の省エネプロジェクト
(株)清水鐵工所	96	バタフライ弁、仕切弁、消火栓、空気弁、補修弁、緊急遮断弁など
(株)昭和螺旋管製作所	86	水道用ベローズ形伸縮管・伸縮可とう管、水道用フレキシブル継手、水道用波状ステンレス鋼管
(株)水研	83	EM不断水バルブ工法「エスゲート」シリーズ、ダクタイル鋳鉄製可撓伸縮管「フレキシベンド」、ポリエチレン管用不断水バルブ「KATANAバルブ」など
西部電機(株)	62	バルブアクチュエータ、ゲート駆動装置
積水化学工業(株)	26	パイプインパイプ工法専用のポリエチレン管「エスロハイパーJW PINP」、水道配水用ポリエチレン管「エスロハイパーJW」、建物給水管用ポリエチレン管「エスロハイパーAW」、硬質塩化ビニル管「エスロンパイプ」など
第一高周波工業(株)	87	ポリエチレン粉体ライニング鋼管、水輸送用塗覆装鋼管、高周波ベンディング鋼管、ステンレスプレファブ鋼管
大成機工(株)	48	上下水道・ガス管用特殊継手・機械器具、離脱防止金具、漏水防止金具、管補修金具、不断水分岐用特殊金具、耐震・免震用特殊継手、特殊工事用機械器具
(株)大和鐵工所	72	減圧弁などの水道用特殊バルブ・水道機器類、ギャ式バタフライフロート弁、人孔蓋や螺旋階段などのスチールアイテム、レジンコンクリート製弁室
(株)多久製作所	80	水管橋・橋梁添架管(設計・製作・工事)、ナイロンコーティング鋼管、ステンレスプレファブ鋼管、水道用塗覆装鋼管、フランジ付きライニング鋼管(硬質塩化ビニルライニング・ポリエチレン粉体ライニング)
(株)タブチ	98	止分水栓・各種継手・逆流防止装置等の給水装置材料、給水給湯用三層配管システム「ドライフレックス」等の屋内給水給湯配管材料、エア配管用三層配管システム「ライトエア」、冷媒鋼管用ワンタッチ継手「エフー1」
(株)ティーム	121	仕切弁用中間軸、仕切弁キー、工具類など
東海鋼管(株)	114	水管橋を守る技術とシステム(AIによる水管橋の劣化診断、耐震型フランジなどの耐震化設備)
(株)東洋技研	122	バイオマスポリエチレン粉体ライニング、ロープアクセスを用いた水管橋の調査・補修、小規模集落向けの洗浄機能付きタンクなど
(株)トミス	113	仕切弁などバルブ類用の鉄筐・鉄蓋・レジンコンクリート製ボックス、ICタグ付きマンホールによる維持・管理支援システム、地下埋設物の遠隔監視支援システム
(株)日邦バルブ	112	応急給水機能付きメータバイパスユニット、耐震性能強化型サドル付分水栓など
日本ヴィクトリック(株)	23	伸縮可とう継手クローザージョイントCL型・Σ型、伸縮継手フランジアダプターFA型、耐震目地伸縮可とう継手VKRH2型、耐震補強・補修継手リペアーシリーズRS型、伸縮可とう継手用変位計測装置ヴィクセンサーⅡクラウドシステム
日本ギア工業(株)	118	バルブアクチュエータ・ゲート開閉装置(リミトルク)、各種制御システム、ジャッキ、増減速機等の製造、販売、電動化工事、保守点検・メンテナンス、診断業務
日本水道鋼管協会	77	鋼管・鋼製品の施工写真パネル、PIP工法などの映像、100年鋼管塗装の各種モデル、ライニング鋼管の各種サンプル
日本ダクタイル異形管工業会	63	(一社)日本ダクタイル鉄管協会との共同出展
(一社)日本ダクタイル鉄管協会	63	GX形・S50形の実管路の展示、施工管理システムの体験コーナー、「小規模簡易DB発注方式」や市民向けPRツールの紹介コーナーなど
日本鋳鉄管(株)	2	ダクタイル鋳鉄管と管路維持管理の提案、カーボンニュートラルへの取り組みなど
日本ニューロン(株)	94	特殊ベローズ型伸縮可撓管「MCジョイント」、ベローズ型伸縮管可撓管「シナプスジョイント」、フレキシブルチューブ「シナプスフレキ」
配水用ポリエチレンパイプシステム協会	124	水道配水用ポリエチレンパイプの施工実演、スキズオフ工法の紹介
(株)ハズ	4	ダクタイル鋳鉄異形管(GX形、K形、T形、フランジ形など)、バルブ(仕切弁、バタフライ弁、空気弁、消火栓、補修弁など)、エンジニアリング(点検、工事、メンテナンスなど)
日之出水道機器(株)	53	本管材(消火栓用鉄蓋、空気弁用鉄蓋、仕切弁用鉄蓋、各種レジンコンクリート製下樹)、給水材(メータボックス、止水栓筐)、各種鉄蓋
前澤化成工業(株)	3	量水器ボックス(標準型、耐寒型、鋳鉄蓋、複式ボックス(2連・3連・4連)、メーターユニット用、スマートメーター用)、FRP製品(蓋、開閉台、通風筒)
前澤給装工業(株)	3	サドル付分水栓、水道用弁栓類、水道用各種継手等の給水装置機材器具、メータ廻りユニット製品、QUMEX(給水・給湯配管システム)など
前澤工業(株)	3	圧力センサ付きバルブ(開発中)、更新対応バルブ、緊急遮断弁、コネクトレスブロック(低損失一体型下部集水装置)、レシプロ式汚泥掻寄機+高濃度排泥装置、MIEX処理システムなど
三井金属エンジニアリング(株)	38	常温・高温流体用、低圧・高圧流体用、露出・埋設用、海底送水用の複合ポリエチレン管・継手
六菱ゴム(株)	23	スライド式ハッチ開口部用「シェルカバーⅡ」、内外圧対応水密扉「シールドドア」、壁貫通配管部止水装置「シールカバー」、トンネル内止水壁「ヘキサ・ゲートプラグ」、配管用止水栓「ヘキサプラグ」、シールド発進用エントランスシール装置「RIPP」

出展者名	ブース	出展内容
(株)森田鉄工所	59	バタフライ弁、緊急遮断弁、モリタの伸縮バタ、逆止弁、仕切弁、コンフロー・オートバルブ、減勢用弁、偏心弁、ゲート、フロート弁、ハイレジコンピット、水道施設・機械器具設置・鋼構造物工事など
ヤマトガワ(株)	20	铸铁管類・バルブ・樹脂管・鉄管の販売、上下水道配管工事の設計施工

■ ポンプ、水処理・下水処理、電機設備（探知機を含む）…29社・団体（25ブース）

出展者名	ブース	出展内容
アズビル(株)	30	水道標準プラットフォーム対応運転監視アプリケーション「Harmonas-DEO」、運転管理ソリューション（需要予測システム、未来変動予測システム、運転支援システム）
アルテック(株)	102	水道用浄水装置「スレッド式ろ過機」、フィルタマット・スクリーンメッシュ式自動洗浄ろ過装置、スピンドルディスク式ろ過装置
アンリツ(株)	85	監視制御システムのIP変換ソリューション
(株)石垣	54	フィルタープレス脱水機、各種浄水場向けポンプ、ろ過機（IFW型ファイバー湧清水）
石垣メンテナンス(株)	54	上下水道施設の運転維持管理受託業務・アフターサービス、各種設備の据付・改造・オーバーホール工事、高速繊維ろ材ろ過機、紫外線殺菌装置、再生ポリエステル使用ろ布
(株)ウォーターテック	15	施工事例や自社製品の紹介
荏原実業(株)	129	気相バージ式アンモニア性窒素濃度測定装置、オゾンモニタ（LED光源タイプ）、エコシング（高効率・省エネ型砂ろ過器）
オルガノ(株)	105	脈動式高速凝集沈澱池「ウェーブセトラ」、膜利用型浄水設備「オルファインUDF」、上下水道プラント監視制御システム「オルトピアJ」、運転管理リモートアシストサービス、画像センサ型凝集剤自動注入制御システム
共立機巧(株)	46	液中バルプレス無脈動タイプ「VL-FF型」、無試薬式遊離残留塩素計、各種薬品注入ポンプ
(株)クレハ環境	34	ドライ粉末活性炭注入設備、炭酸ガス注入設備、水酸化カルシウム溶液注入設備「オネストライマー」、アオコ抑制装置「シャロークリーン」
三機工業(株)	43	紫外線照射装置、低重心型水中牽引式掻寄機（LB型クラリファイヤ）、ハイブリッドFRPミキサ・フロキュレータ、ドライ炭注入装置、埼玉県大久保浄水場PFI事業
JFEアドバンテック(株)	60	投込圧力式水位計、水質監視装置
島津システムソリューションズ(株)	104	工業計測・制御用の機器およびシステムの開発・製造・エンジニアリング・販売・保守、電気・電気通信・計装・機械器具設置工事、流量計の校正、島津製作所製品の販売代理業務
シンク・エンジニアリング(株)	55	監視制御システム「T-Log for Web」、光回線に対応する「TTS-350」等のテレメータ、センサー類（水位／流量）
住友重機械エンバイロメント(株)	90	配水水質自動管理装置「スマフロ」「スマフロプラス」、浄水膜システム、フロート式フロキュレータ
(株)東芝	61	上下水道統合プラットフォーム「TOSWACS-Nesta」、自動化・最適化ソリューション、PPP（官民連携事業）への取り組み、水道管診断ソリューション
(株)トーケミ	37	水道用濾材・繊維ろ材・浄水膜、薬品定量注入ポンプ、攪拌機、水質計・センサー、各種水処理装置
(株)ナガオカ	18	水処理設備新設／更新計画からメンテまでの一貫対応、独自製品（取水スクリーン・ケミレス・エアシス・可搬式浄水装置）、集水埋渠・浅井戸水源調査、設計・施工・維持管理
日本エンヂニヤ(株)	84	表流水取水装置「WSSウォータースクリーン」、小型沈砂槽、緊急遮水システム「NCシリーズ」
日本原料(株)	64	可搬式浄水装置「モバイルシフォンタンク」、水道用ろ過材・特殊ろ過材
フジテコム(株)	125	監視システム、管路機能診断（流量測定機器、水圧測定機器、漏水調査機器）、管路管理（管路施設情報化機器、管路調査機器、埋設物探査機器）、工事作業（工食用機器、ガス検知器）、水質測定（水質測定機器）
兵神装備(株)	88	次亜・PACなどの薬品向け無脈動・定量注入ポンプ「モノポンプ マグネットカップリングシリーズ」、ドライ粉末活性炭注入ユニット「カーボインジェクションユニット」
三菱電機(株)	51	上水道プラント運転支援装置「WE-SMARTR」、水質予測・薬品注入運転ガイドランス、薬品注入量シミュレータ、点検サポートサービス「InsBuddy」
三菱電機プラントエンジニアリング(株)	51	小規模用遠隔監視システム「クラウド監ぞう/MpecAir（特小無線監視システム）」
(株)明電舎	9	水道施設向け電気計装設備（受配電、監視制御、非常用発電設備など）、運転維持管理業務委託（第三者委託、包括業務委託など）、水クラウド・コンピューティング（広域監視、設備台帳、アセットマネジメントなど）、水処理製品（セラミック平膜）
(株)明興テクノス	69	クラウド監視制御システム「Metis-C」、設備台帳システム「SMART Engineer」、上下水道向け管路地図情報システム「SMART Maps」、監視制御システム「Metis-S」、管路地図情報システム「Maps」
(株)ヤマト	119	水道施設におけるデジタルツール活用による生産性向上の取り組み、SRXコントローラ活用による残塩値のフィードバック制御
横河ソリューションサービス(株)	7	統合生産制御システム「CENTUM VP」、遠隔監視システム「広域モニタリングシステム」、フローイメージング顕微鏡「FlowCam」、サイバーセキュリティソリューション、水環境分野における国際貢献、ウォーターPPPへの取り組み
理水化学(株)	17	浄水設備（連続移動床前処理装置、膜ろ過装置、凝集沈澱ろ過装置）、沈澱池機械設備（気圧式汚泥集排装置）、薬注・消毒設備（紫外線照射装置、薬品注入装置）、水処理装置など

■ 水質試験機器、薬品…5社・団体（5ブース）

出展者名	ブース	出展内容
環境電子(株)	123	水質自動監視装置（メダカのバイオアッセイ）、臭いセンサ自動検出装置、臭いセンサ付き水質自動監視装置
協立電機(株)	73	水質連続監視装置「ユニレリーフ」
東亜ディーケーケー(株)	126	水道用水水質自動測定装置「MWB4-72」、遊離塩素計「CWM-160E」、濁度計「TUF-1600」、ポータブルマルチ水質計「P40シリーズ Mylana（マイラナ）」など
(株)堀場アドバンスドテクノ	74	pH・電気伝導率・残留塩素・濁度などの水質・液体計測機器およびソリューション
リオン(株)	39	植物プランクトン自動計数システム、強震計測装置

■ 給排水設備…6社・団体（5ブース）

出展者名	ブース	出展内容
愛知時計電機(株)	45	スマート水道メーター化による付加価値の提案、無線通信端末、データ配信サービス「アイチクラウド」、WEB明細サービス「すいすいナビ」、新型電子式水道メーターなど
アズビル金門(株)	30	次世代水道スマートメーター（漏水検知機能付き超音波式水道メーター）、電力スマートメーターネットワークを活用した取り組み、水道クラウドサービス「ミズミエール」
柏原計器工業(株)	89	水道メーター、LPWAを用いたスマート水道メーター、クラウドサービス
川崎機工(株)	108	車輪一体型給水タンク、車輪積載型給水タンク、設置型組立式給水タンク、折畳式給水コンテナ
(株)川西水道機器	115	給水用伸縮可とう離脱防止継手「SKX」、配水ポリエチレン管用メカ形継手「スッポンMPX」、配水用ポリエチレン管用メカ形受口付仕切弁「スッポンMPXソフト」「スッポンMPXメタル」など
東洋計器(株)	103	送信機一体型超音波式スマート水道メーター「Axs（アックス）」、電子式／電磁式水道メーター、防雨型／防水型LPWA送信機、自動検針コンテンツ「IoT-Smart7R」、Web明細サービス「水るっく」、各地の導入事例紹介など

■ 業務委託（施設運転・維持管理、システム開発、メーター検針・料金徴収等を含む）…16社・団体（12ブース）

出展者名	ブース	出展内容
(株)ウォーターエージェンシー	25	O&M受託実績紹介（主にPPP/PFI事業）、R&Cマネジメントと災害復旧支援事例、広域管理、設備コンサルティング、ケミカルサービス事業、水道施設の運転を最適化する「WATER AI」、投込式水位計「レベルレポーター」シリーズ、オゾン水生成器「ユニゾーン」など
NTTテレコン(株)	116	自動検針DX
国際航業(株)	92	水道情報システム「SonicWeb-せせらぎ」、空間情報共有プラットフォーム「SonicWeb-DX」
小松電機産業(株)	36	クラウド総合水管理システム「やくも水神」、高速シートシャッター「happy gate 門番」、「平和・環境・健康はひとつ」を通じた世界恒久平和を創出する「人間自然科学研究所」
三幸工業(株)	33	GIS（上下水道関連システム）の開発研究
(株)JECC	66	水道情報活用システムの基盤となる水道標準プラットフォーム、水道標準プラットフォーム上で機能する簡易台帳アプリケーション
神鋼環境メンテナンス(株)	22	波形傾斜管装置「V-Wave」、高速凝集沈殿装置「プリセッター」、開放型サイフォン・フィルター「OSF」、自動サイフォン・フィルター「ASF」、A/W有孔ブロック、浸漬型MF、生物接触ろ過設備「BCF」、除鉄・除マンガン自然ろ過設備、粉末活性炭注入設備、小型浄水装置など
(株)水機テクノス	8	水道機工(株)との共同出展
第一環境(株)	31	水道事業運営をトータルに支える視点から、水道事業が抱えるさまざまな課題に寄り添うソリューションを紹介
月島ジェイテクノメンテサービス(株)	28	上水道施設運転管理の取り組み、SDGsの取り組みなど
(株)天地人	40	人工衛星や漏水履歴のデータをAI解析し、漏水リスク診断や点検修理等の記録管理を支援するSaaS「天地人コンパス 宇宙水道局」
東京ガスエンジニアリングソリューションズ(株)	67	マッピング・ファイリング・管網解析の各システムおよび設備管理、防災システム等の開発・販売・保守・データ更新など
東京水道(株)	49	開発機器の展示・デモンストレーション
(一社)日本水中ロボット調査清掃協会	107	水中ロボットによる配水池等の調査・清掃工法
(株)日本水道設計社	35	上下水道事業等の企画・調査・測量・計画・設計・監理・診断・分析・その他コンサルティング、解析・技術計算・情報処理システムなど
(株)水みらい広島	10	水道標準プラットフォーム、水道自動検針およびSMS通知サービスの導入実証計画など

■ 設計・工事…21社・団体（21ブース）

出展者名	ブース	出展内容
(株)安部日鋼工業	52	PC配水池、PCaPC構造、環境配慮型の低炭素PC構造物、水中ドローン調査技術
アルミニウム合金製屋根工法協会	91	アルミニウム合金製ドーム屋根・覆蓋
SDF技術協会	41	曲がりを含む既設管にステンレス製のフレキ管を引き込み管路更新を行う「SDF工法」
(株)NJS	27	過疎地域等に適用できる「ハイブリッド小型緩速ろ過システム」、配水池等の点検調査に活用できる水中ドローン「WATERi」とドローン操縦シミュレーター、クラウド型資産管理システム「SkyScraper」、施設の耐震診断・耐震化やPPP事業への対応など
三協工業(株)	65	さく井／水源施設工事、上下水道施設工事、水処理施設工事、脱臭・排ガス処理施設工事、スーパースクリーン（取水スクリーン）、三協セパレーター
シーカ・ジャパン(株)	56	上水道施設用防水・防食ライニング工法「レジテクトBT-JW工法」
スワエール協会	75	ポリウレタ樹脂瞬間硬化コーティング工法「スワエール上水システム」
全国管工事業協同組合連合会	109	確かな技術・技能を活かし消費者に安全・安心な工事を提供。地域に根ざし水道の安心・安全確保に貢献
(株)大勇フリーズ	95	不断水凍結工法ほか各種不断水工法（DOWS工法、DCV工法、DSP工法）、電磁誘導加熱（IH）による火気を使用しない解凍用機材（DOWT）
(株)中央設計技術研究所	117	給排水オンライン申請システム、アセットマネジメントシステム、ウォーターPPP・包括的民間委託・DB・DBOによる効率的な水道事業運営の提案
(株)テクアノーツ	12	上水道施設内部の不断水トータルメンテナンス（水中ロボット・ダイバーによる施工）、水中ドローンによる上水道施設内部の調査、底層水循環装置、緊急遮水システムなど
ナルコート工業会	128	水性ポリエチレン系防食材「ナルコート」
(株)日さく	97	さく井用集水管「NSTスクリーン」、液化二酸化炭素を使用した水源井の目詰まり解消工法「アクア・フリード工法」

出展者名	ブース	出展内容
日鉄パイプライン&エンジニアリング(株)	78	老朽管路やトンネルを甦らせるPIP、STM、INSを含む各種工法、災害復旧事例
日本ジッコウ(株)	70	断面修復保護被覆材「ZモルタルS-T」「ZモルタルS-1」、防食防水工法「ZモルタルS-HB工法」
(一社)日本ステンレスタンク工業会	111	ステンレスタンク(配水池および建築設備)、防災製品、震災復旧活動
日本内圧管更生工法協会	14	内圧管更生・更新工法「スーパーReパイプH工法」
パルテム技術協会	71	上水道管路の耐震化・更新工法「パルテムHL工法」「ホースライニング工法」
(株)ベルテクノ	106	ステンレス製配水池
(株)ミライト・ワン	92	水道スマートメーター遠隔監視システム、ドローン×水管橋点検ソリューション、ドローン自動離発着Drone Dock
森松工業(株)	6	ステンレス製配水池各種(mopitシリーズ、円筒、矩形、内張など)、ステンレス製飲料水兼用耐震性貯水槽、ステンレス製緊急用・移動式給水タンク

■ 検査・データ分析、調査等…6社・団体（6ブース）

出展者名	ブース	出展内容
ジオ・サーチ(株)	13	最高時速100km/hで走りながら深さ3mまでの異常箇所を発見する陥没予防調査、地中埋設物を可視化する「地上・地下インフラ3Dマップ」、掘削情報をスマホで3D化するアプリ「ちかデジ」など
ジャパン・トゥエンティワン(株)	99	衛星・AIで漏水検知「アステラ」、光ファイバーで大口径管の漏水検知「DALI」、コンクリート劣化診断「Rapida」、構造物の位置・劣化把握「GeoX」
(一社)全国水道管内カメラ調査協会	120	管内カメラ調査
東亜グラウト工業(株)	68	衛星による漏水検知技術「アステラ」、AIによる管路更新計画策定支援「アセットアドバンス」、水理モデル解析の最適化「オプティマイザー」、アイスシャーベットによる圧送管路洗浄「アイスピグ管内洗浄工法」
Fracta Japan(株)	16	AI管路劣化診断
(株)町田予防衛生研究所	127	業界最速、最短即日結果報告の検便

Agency
Water

『日本の水はすごい』
を支えている企業



すべては
公益のために

株式会社 ウォーターエージェンシー

〒162-0813 東京都新宿区東五軒町3-25 TEL.(03) 3267-4001
<https://www.water-agency.com/>

←至 原爆ドーム／平和記念公園

2025広島

水道展

会場フロアマップ

ひろしまゲートパーク

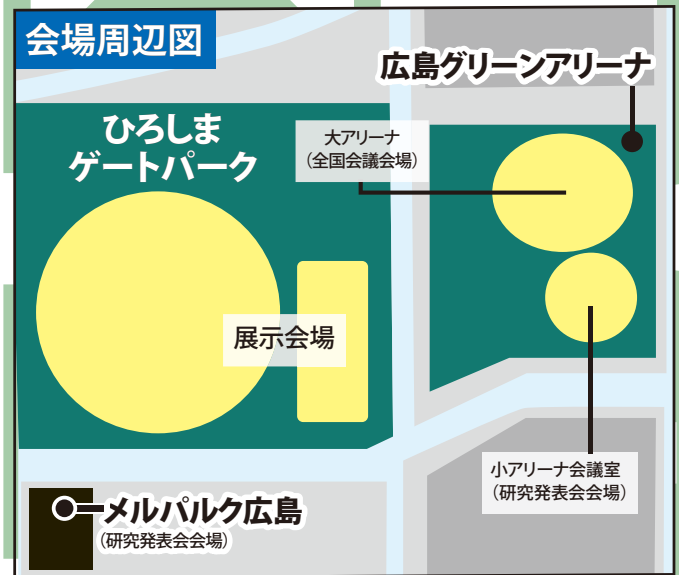
(旧広島市民球場跡地イベント広場)



至
メルパルク広島↓



会場周辺図



事務局・受付

入口

日本ダクティル
異形管工業会
日本ダクティル鉄管協会

三菱電機
三菱電機プラントエンジニアリング

石垣
石垣メンテナンス

多久製作所

80

81 阿南電機

82 岩城

水研

83

日本エンジニア

84

アンリツ

85

昭和螺旋管製作所

86

第一高周波工業

87

清水鐵工所

96

日さく

97

タブチ

98

柏原計器工業

89

90 住友重機械
エンバイロメント

91

アルミニウム合金製
屋根工法協会

92

ミライト・ワン
国際航業

93

大崎データテック

94

日本ニューロン

95

大勇フリーズ

96

清水鐵工所

97

日さく

98

タブチ

99

100

101

102

103

104

105

106

107

108

109

110

111

112

113

114

115

116

117

118

119

120

121

122

123

124

125

126

127

128

129

130

131

132

133

134

135

136

137

138

139

140

141

142

143

144

145

146

147

148

149

150

151

152

153

154

155

156

157

158

159

160

161

162

163

164

165

166

167

168

169

170

171

172

173

174

175

176

177

178

179

180

181

182

183

184

185

186

187

188

189

190

191

192

193

194

195

196

197

198

199

200

201

202

203

204

205

206

207

208

209

210

211

212

213

214

215

216

217

218

219

220

221

222

223

224

225

226

227

228

229

230

231

232

233

234

235

236

237

238

239

240

241

242

243

244

245

246

247

248

249

250

251

252

253

254

255

256

257

258

259

260

261

262

263

264

265

266

267

268

269

270

271

272

273

274

275

276

277

278

279

280

281

282

283

284

285

286

287

288

289

290

291

292

293

294

295

296

297

298

299

300

301

302

303

304

305

306

307

308

309

310

311

312

313

314

315

316

317

318

319

320

321

322

323

324

325

326

327

328

329

330

331

332

333

334

335

336

337

338

339

340

341

342

343

344

345

346

I 出展企業・団体のブース配置INDEX (50音順)

出展者名	ブース No.	出展者名	ブース No.	出展者名	ブース No.
あ 愛知時計電機(株)	45	し シーカ・ジャパン(株)	56	日鉄パイプライン & エンジニアリング(株)	78
アズビル(株)	30	JFEアドバンテック(株)	60	(株)日邦バルブ	112
アズビル金門(株)	30	JFEエンジニアリング(株)	57	日本ジッコウ(株)	70
圧力管更生工法協会	110	(株)JECC	66	日本ヴィクトリック(株)	23
阿南電機(株)	81	ジオ・サーチ(株)	13	日本エンヂニヤ(株)	84
(株)安部日鋼工業	52	島津システムソリューションズ(株)	104	日本ギア工業(株)	118
アルテック(株)	102	清水工業(株)	44	日本原料(株)	64
アルミニウム合金製屋根工法協会	91	(株)清水鐵工所	96	(一社)日本水中ロボット調査清掃協会	107
アンリツ(株)	85	ジャパン・トウエンティワン(株)	99	日本水道鋼管協会	77
い (株)石垣	54	(株)昭和螺旋管製作所	86	(株)日本水道設計社	35
石垣メンテナンス(株)	54	新川電機(株)	130	(一社)日本ステンレスタンク工業会	111
(株)岩城	82	シンク・エンジニアリング(株)	55	日本ダクタイル異形管工業会	63
(株)インフラプラス	32	(株)神鋼環境ソリューション	22	(一社)日本ダクタイル鉄管協会	63
う ヴェオリア・ジェネッツ(株)	24	神鋼環境メンテナンス(株)	22	日本鉄管(株)	2
(株)ウオーターアンドライフ社	48	す (株)水機テクノス	8	日本内圧管更生工法協会	14
(株)ウオーターエージェンシー	25	(株)水研	83	日本ニューロン(株)	94
(株)ウオーターテック	15	水道機工(株)	8	は 配水用ポリエチレンパイプシステム協会	124
え SDF技術協会	41	水ing(株)	1	(株)ハズ	4
(株)NJS	27	住友重機械エンバイロメント(株)	90	パルテム技術協会	71
NTTテレコン(株)	116	スワエール協会	75	ひ (株)日立インダストリアルプロダクツ	47
荏原実業(株)	129	せ 西部電機(株)	62	(株)日立製作所	47
塩化ビニル管・継手協会	79	積水化学工業(株)	26	(株)日立プラントサービス	47
お 大崎データテック(株)	93	全国管工事業協同組合連合会	109	日之出水道機器(株)	53
オルガノ(株)	105	(一社)全国水道管内カメラ調査協会	120	ふ フジ地中情報(株)	24
か 柏原計器工業(株)	89	た 第一環境(株)	31	フジテコム(株)	125
川崎機工(株)	108	第一高周波工業(株)	87	(株)フソウ	21
(株)川西水道機器	115	大成機工(株)	48	Fracta Japan(株)	16
環境電子(株)	123	(株)大勇フリーズ	95	へ 兵神装備(株)	88
(株)管総研	29	(株)大和鉄工所	72	(株)ベルテクノ	106
き (株)北川鉄工所	76	(株)多久製作所	80	ほ (株)堀場アドバンスドテクノ	74
(株)キッツ	5	(株)タブチ	98	ま 前澤化成工業(株)	3
(株)キッツエスジーエス	5	ち (株)中央設計技術研究所	117	前澤給装工業(株)	3
共立機巧(株)	46	つ 月島JFEアクアソリューション(株)	28	前澤工業(株)	3
協立電機(株)	73	月島ジェイテクノメンテサービス(株)	28	(株)町田予防衛生研究所	127
協和工業(株)	100	て (株)DK-Power	11	み (株)水みらい広島	10
く (株)クボタ	29	(株)ティーム	121	三井金属エンジニアリング(株)	38
クボタ環境エンジニアリング(株)	29	(株)テクアノーツ	12	三菱電機(株)	51
(株)クボタケミックス	29	(株)天地人	40	三菱電機プラントエンジニアリング(株)	51
(株)クボタ建設	29	と 東亜グラウト工業(株)	68	(株)ミライト・ワン	92
栗本商事(株)	20	東亜ディーケーケー(株)	126	む 六菱ゴム(株)	23
(株)栗本鐵工所	20	東海鋼管(株)	114	め (株)明電舎	9
クリモトパイプエンジニアリング(株)	20	東京ガスエンジニアリングソリューションズ(株)	67	(株)明興テクノス	69
(株)クレハ環境	34	東京水道(株)	49	メタウォーター(株)	50
(株)クロダイト	58	(株)東芝	61	メタウォーターサービス(株)	50
こ 国際航業(株)	92	(株)東洋技研	122	も (株)森田鉄工所	59
(株)光明製作所	42	東洋計器(株)	103	森松工業(株)	6
コスモ工機(株)	19	(株)トーケミ	37	や (株)ヤマト	119
小松電機産業(株)	36	(株)トミス	113	ヤマトガワ(株)	20
さ サンエス護謨工業(株)	101	な (株)ナガオカ	18	よ 横河ソリューションサービス(株)	7
三機工業(株)	43	ナルコート工業会	128	り リオン(株)	39
三協工業(株)	65	に (株)西原環境	24	理水化学(株)	17
三幸工業(株)	33	(株)日さく	97		

What's hot in water-tech?

| 特別企画① | 本紙が注目する「2025広島水道展」必見の製品・技術等

水道は、社会の安全・安心を支える重要なインフラであり、その技術は日々進化を遂げています。今回、広島で開催される水道展では、全国の関連企業・団体が最新の製品・技術を携えて一堂に会し、未来の水道事業を見据えた提案を行います。

本コーナーでは、17の出展者がそれぞれの視点から、自社の注目製品・技術について紹介。老朽化対策、災害対応、デジタル化、省エネ・省コストなど、現場が直面する課題の解決に向けた多様なソリューションが集約されています。

この小さな特集が、水道事業に携わる皆様にとって、次なる一步のヒントとなることを願って。



18 阿南電機(株)

ウルトラパッチ (FRPシート)



19 阿南電機(株)

ウルトラワックステープ



20 (株)石垣

スマート型ラースタフィルターSL



21 (株)NJS

ハイブリッド小型緩速ろ過システム



22 荏原実業(株)

気相パージ式アンモニア性窒素濃度測定装置



23 (株)北川鉄工所

緊急時給水車用給水栓 MORシリーズ



24 (株)クボタ

管路更新計画策定支援システム



25 三機工業(株)

三機低重心型クラリファイヤ



26 三協工業(株)

ドーナツドリル工法 (古井戸再生工法)



27 ジャパン・トゥエンティワン(株)

衛星漏調と次世代の維持管理技術



28 第一環境(株)

水道事業運営のトータルサポートへ



29 (株)大和鉄工所

ピストン式減圧弁での直列・並列設置について



30 (株)多久製作所

耐震型ステンレス鋼鋼管継手 (TSJ-ER型)



31 (株)中央設計技術研究所

給排水オンライン申請システム



32 東亜グラウト工業(株)

AIが支援する水道管路の維持管理



33 (株)ナガオカ

人と環境に優しいナガオカの取水・水処理技術



34 パルテム技術協会

管更生を支え43年、既設の水道管をよみがえらせる!



35 日之出水道機器(株)

鑄鉄製ボックス内からの通信の安定性を高める新技術

ウルトラパッチ (FRPシート)

水管橋「漏水修繕」「補強」「長寿命化」

水道技術研究センター 新技術事例集 (Aqua-LIST)

登録済 No.21-006

「水道施設の点検を含む維持・修繕の実施に関するガイドライン」において、施設の管理方法として新技術の活用（新技術事例集 Aqua-LIST の活用）が推奨されています。本技術は Aqua-LIST に登録済みで水管橋の点検義務化以降、さらに採用が進んでおります。

『ウルトラパッチ』とは、ゴムのように柔らかいFRPシートが太陽光などの紫外線に触れることにより施工対象物に強力に接着しながら強固に硬化し、腐食部・欠損部の補修を可能にしました。耐圧性能1.2MPa（社内試験器による）。

止水パテ・アクリル系シーラント等を併用する事で運転中の通水中の漏水補修など、より高度な補修が可能です。

【特長】

- 鉄、鋳鉄、塩ビ、ステンレス、FRP、コンクリートなどの補修が可能
- 配管耐圧 1.2MPa（試験値）
- 施工後には、各種塗装も可能



【補修例】

各種漏水修繕、水管橋外面被覆による補強・延命化、空気弁根元補修、浄水場内配管・タンク補修、欠損部の復旧（穴ふさぎ） 他

【実績】

- 当社による工事実績：約730件

業種区分 | 管、バルブ、蓋・樹類

出展者● 阿南電機(株)

所在地● 〒530-0041 大阪市北区天神橋3-6-26 扇町パークビル

連絡先● TEL：06-6353-6640 Eメール：info@anandenki.co.jp

担当部署：大阪本社、東京支店

ブース No.

81

ウルトラワックステープ

水管橋 手ケレンだけで40年長期防食 / 環境遮断型テープ

水道技術研究センター 新技術事例集 (Aqua-LIST)
登録済 No.22-004

「水道施設の点検を含む維持・修繕の実施に関するガイドライン」において、施設の管理方法として新技術の活用（新技術事例集 Aqua-LIST の活用）が推奨されております。本技術は Aqua-LIST に登録済みで水管橋の点検義務化以降、さらに採用が進んでおります。

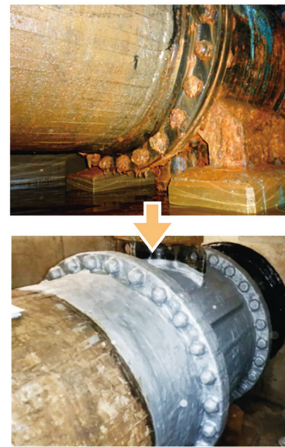


- 期待耐用年数40年
- 手工具（ワイヤーブラシ等）による浮き錆び落としのみでOK
- 世界最高水準の防食性（ISO 12944-2に定める過酷な複合サイクル試験を4200時間実施）
- マイクロクリスタリン（JIS K2235石油系ワックス）を主成分とした防食剤を不織布に含浸させた新技術です。
- 粘土のように成形性が良く、フランジなど複雑な形状への施工が簡単
- アウトラップ（外面保護テープ）不要
- 基本的にマスチック（パテ）不要
- 専用プライマー塗布 → ワックステープ貼付の2工程のみ（基本工程の場合）
- 耐候性・耐薬品性あり

【用途】

- 水管橋、ピット内配管・フランジ、支承部
- ボルト・ナット部、トラス添接部、溶接部
- 柱状構造物基礎部、橋梁構造物
- コンクリートクラック ● その他

ピット内フランジ



リングサポート・支承



鋼管600A 水管橋70m長
（管体及び漏水補修金具への施工）



業種区分 | 管、バルブ、蓋・樹類

出展者● 阿南電機(株)

所在地● 〒530-0041 大阪市北区天神橋3-6-26 扇町パークビル

連絡先● TEL：06-6353-6640 Eメール：info@anandenki.co.jp

担当部署：大阪本社、東京支店

ブース No.

81

スマート型ラースタフィルターSL

分割開板方式採用で省面積化・軽量化を同時実現、新発想の加圧脱水機

【開発経緯】

近年、浄水場の更新需要が高まる中、加圧脱水機にも省スペース化・性能向上に加えて、最新の耐震基準に対応するための軽量化が求められています。石垣では、前後分割開板方式による機長短縮化、軽量化を同時に実現する新発想の加圧脱水機を開発。

これからの時代にスマートに対応する新提案です。

【従来型加圧脱水機の特徴と課題】

ろ布走行式加圧脱水機は圧搾機構を有し、ろ過・脱水時間が30～60分程度の短時間で効率良く処理でき、ケーキ排出時（ろ布走行工程）は、ろ板下部の反

転ロールでろ布のろ過面が180°反転走行することで強制的なケーキ剥離を行うため、薄いケーキ厚み（2～3mm）でも強制的にはく離できる特徴があります。

一方で、ろ布走行工程は全室同時に行う方式を採用しているため、ケーキ排出やろ布洗浄時は、ろ板を全室同時に開板する必要があり、開板時に必要な機長が長くなることが課題がありました。

【スマート型ラースタフィルターSL】

（1）分割開板方式（※図1参照）

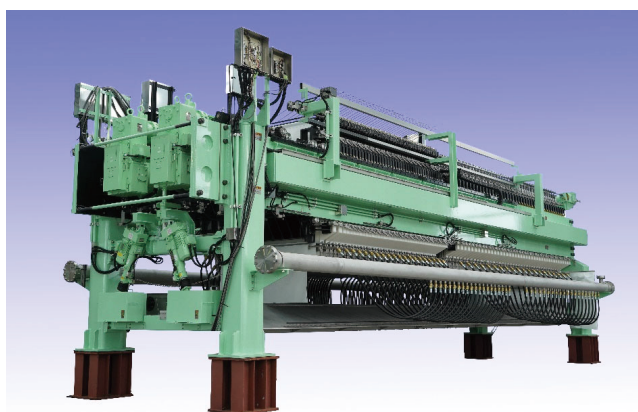
開板工程時に全体のろ室数を前段側・後段側に2分割し、各ろ室群を順番に開板する「分割開板方式」を採用することで、従来の「全室同時開板方式」と比較し開板室数が半になるため、同一ろ過面積において機長の短縮が可能となりました。

これにより、既存加圧脱水機の設置スペースに、より多くのろ室を配置できることになり、ろ過面積を大きくすることが可能になりました。

（2）加圧脱水機の軽量化

ろ過面積が増大しても脱水機質量を増加させないために、ろ板形状の見直しを行いました。

合わせて、メインフレーム形状の見直しを行った上で、CAE解析を用いてメインフレームの構造及び材質を見直し、ろ過面積の増大と脱水機質量の軽量化両方を実現しました。



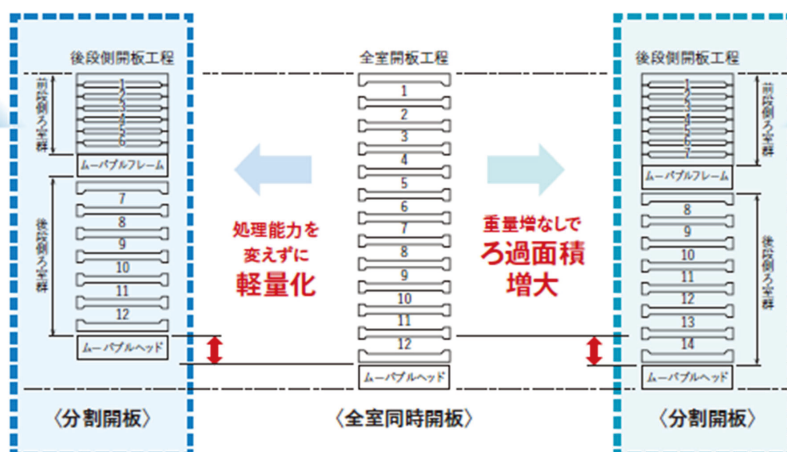
実機写真

使用環境に合わせて、さまざまな導入検討が可能です

CASE.1

軽量化

従来のろ過面積を保ちながら大幅に軽量化！



CASE.2

処理能力アップ

建屋への負荷を増やさず、ろ室を増やして処理能力アップ！

業種区分 | ポンプ、水処理・下水処理、電機設備

出展者● (株)石垣

所在地● 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-6-5

連絡先● TEL：03-6848-7821 Eメール：spokes@ishigaki.co.jp

担当部署：環境機械事業部 事業推進本部 管理部

ブースNo.

54

ハイブリッド小型緩速ろ過システム

過疎地域等に適用できる省エネ・低コストの分散型浄水システム

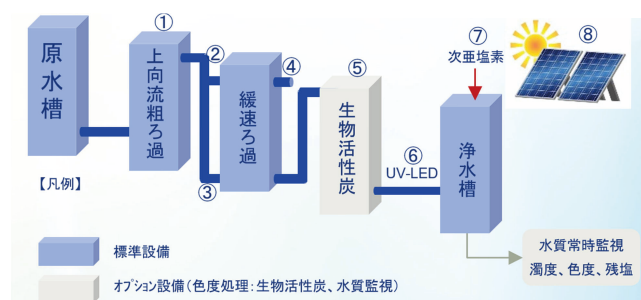
1. 開発の背景・経緯

過疎地域においては、著しい人口減少や施設老朽化により経営基盤が弱体化している事業者が多く存在し、職員数の減少などから技術継承が困難になりつつあります。こうした地域では、その特性に応じた持続可能な水道システムの導入が不可欠であり、地域の方々に維持管理できるシンプルな浄水施設や分散型システムの採用が求められています。

また、過疎地域では緩速ろ過池の建設用地として休耕地が利用可能であり、中小規模浄水場に「緩速ろ過方式」を導入したいという水道事業者のニーズがあります。

こうした背景の下、従来の緩速ろ過方式の浄水処理・維持管理上の弱点を改良した革新的な技術として、「ハイブリッド小型緩速ろ過システム」の開発を行いました。本システムを分散型システムとして確立・普及することを目的としています。

2. システムの特長



システムの構成

本システムは、「①上向流粗ろ過、②緩速ろ過、③UV-LED、④次亜塩素酸消毒+太陽光発電装置」を標準設備としており（オプションとして色度対策の生

物活性炭、水質監視装置等）、主に以下のような特長があります。

- 一般的な小型膜処理システムと比較して、イニシャルコスト、ランニングコストが安価（システムの主要な設備は市販のバケツ、塩ビ管、バルブ等で構成）。
- 運転操作方法が単純なため、近隣住民や農業従事者の維持管理への参画も可能であり、地元の雇用確保にも貢献。
- 良好な水源が確保できる地域であれば導入が可能。
- 太陽光発電による電力確保を基本としているため、災害発生時において周辺地域から孤立した場合においても浄水処理が継続可能であり、過疎地域の水道の耐災害性の強化に大きく貢献。

災害発生時における本システムの対応

対象とする災害	発生が予測される事象・トラブル			
	停電	水源濁度上昇	道路寸断	その他
風水害	○	○	○	取水施設の閉塞には別途対応必要
地震	○	○	○	架台及び機器の転倒防止措置により地震に対応
津波	○	水源が塩水化時は不可	○	

3. 今後の展開

国内においては、水道未普及地域等の中山間地域や、災害時に備えたオフグリッドシステムとしての普及に加え、実規模の浄水施設への適用も考えられます。

将来的には、当社が子会社を有するインドを拠点として、JICA案件等で多くの浄水場関連プロジェクトに携わっているアジア、中東、アフリカ諸国への普及も視野に入れていきたいと考えています。

業種区分 | 設計・工事

出展者● (株)NJS

所在地● 〒108-0014 東京都港区芝5-34-2

連絡先● TEL：03-6324-4341 Eメール：njs_corporate@njs.co.jp

担当部署：管理本部 企画広報室

ブース No.

27

気相パージ式アンモニア性窒素濃度測定装置

水中のアンモニアを気相に置換（パージ）して連続測定

■開発の背景

浄水の高度処理のニーズが高まる中で、最初の自社製品であるオゾンモニタの製造・販売を始めました。その後、様々な水質計測需要に応えながら、核となる光計測技術とセンサ技術を磨き続けてきました。

今回パネル展示します「気相パージ式アンモニア性窒素濃度測定装置」もまた、水処理現場の要望に応えるために生まれた製品です。

現在、アンモニア性窒素は水道水質基準では基準値が定められていません。しかし、アンモニア性窒素は塩素と反応してカルキ臭を発生させ、その分の残留塩素低下につながります。おいしい水を提供するためにカルキ臭の低減が、安全な水を提供するために残留塩素の安定化が必要であり、応答良く安定かつ高精度な測定ができるアンモニア計が求められていました。

■特長

本装置は水中のアンモニア性窒素濃度を連続測定する装置で、測定範囲は0.00～1.00 [mg/L] です。

水中のアンモニアを気相に置換することにより、水中の共存物質による影響を受けにくく、更に試料水に起因する汚れが測定部に付着しにくいため、長期間の安定した測定が可能で日常的な校正は不要です。1年毎に測定部のセンサ交換と再校正が必要となりますが、日常の維持管理が容易でランニングコストを低く抑えられます。



本装置で浄水場の取水を連続監視することにより、アンモニア性窒素濃度の変動を捉えることで塩素注入量を早い段階で調整するなど、本装置の導入により水処理事故を未然に防ぐことが期待できます。

測定範囲	0.00～1.00 [mg/L] (検出下限値：0.05mg/L)
測定周期	連続
スパン校正周期	1年（推奨） (アンモニアセンサ交換時)

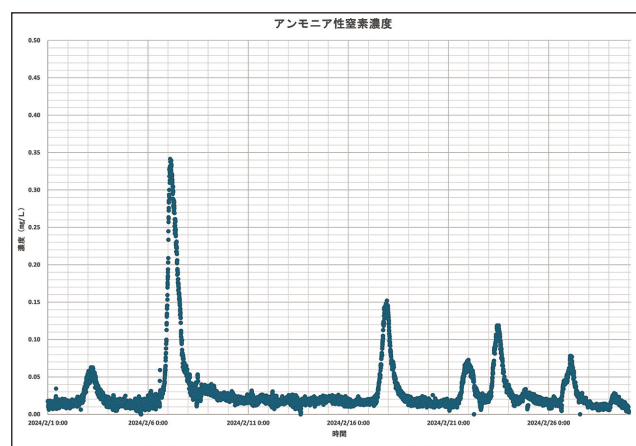


図1 連続測定データ

■今後の展開

1970年代からオゾンモニタだけでなく、前処理システムと組み合わせたオゾン濃度測定装置の開発・設計・製造・メンテナンスまでを一貫して手掛けてきました。培った技術や知見を活かし、「気相パージ式アンモニア性窒素濃度測定装置」も安心して使って頂ける製品となるよう努めてまいります。

本装置はアンモニア性窒素を対象としていますが、今後はこの計測技術を他の物質にも応用し、市場ニーズに応えるべく取り組んでまいります。

業種区分 | ポンプ、水処理・下水処理、電機設備

出展者● 荏原実業(株)

所在地● 〒125-0063 東京都中央区銀座7-14-1

連絡先● TEL：03-5565-2885 Eメール：sales-e@ej-tech.jp

ブースNo.

129

緊急時給水車用給水栓 MOR シリーズ

給水口回転式の給水栓 給水タンク車への迅速な給水を実現

消火栓・給水栓の専門メーカーとして60年以上培ってきた技術で、災害時の給水活動に有効な製品を開発しました。その代表的な製品である「緊急時給水車用給水栓 MORシリーズ」を紹介します。

緊急時に水を運ぶ給水タンク車は、どうしても搬送回数が限られてしまいます。その中で、最も給水タンク車への給水効率を上げるために作られたのが、緊急時給水車用給水栓（MORシリーズ）です。

当製品は、東日本大震災時の実際の給水作業を教訓に、仙台市と共同開発を行い、利便性・効率性を追求しました。



■2ヶ所の給水口

給水口を上下2ヶ所に設けることにより、様々な給水タンク車への対応を可能にしました。

■上部給水口 回転可動式

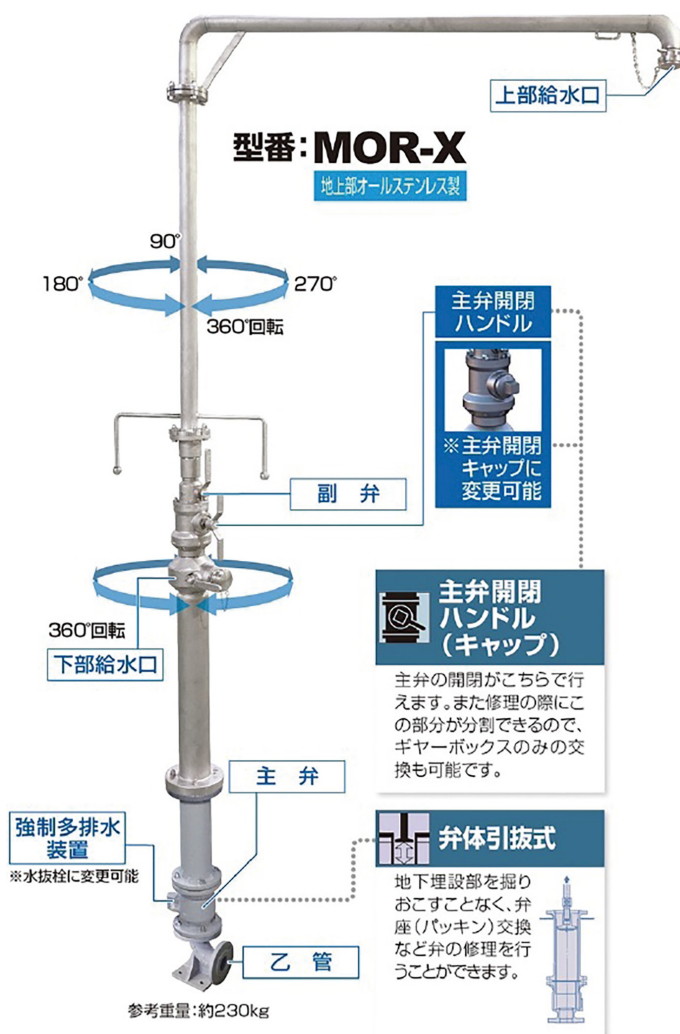
給水タンク車の駐車位置に合わせて調整ができるため、効率よく給水作業が行えます。（MOR-Xは上下ともに回転可動式）

■フランジ接続のみで組立可能

専門メーカーであるからこそ、ご要望に応じたカスタマイズや、アフターメンテナンス・部品供給など、迅速な対応が可能です。

納入実績 ——

仙台市／青森市／盛岡市／気仙沼市／会津若松市／水戸市／宇都宮市／さいたま市／東京都／横浜市／新潟市／松本市／甲府市／静岡市／加賀市／金沢市／敦賀市／岐阜市／豊田市／大津市／津市／和歌山市／宇治市／高槻市／神戸市／姫路市／高知市／四万十市／松江市／広島市／岡山市／松山市／下関市／宮崎市／熊本市／福岡市／鹿児島市／全国防衛局施設 ほか（敬称略）



業種区分 | 管、バルブ、蓋・樹類

出展者● (株)北川鉄工所

所在地● 〒522-0004 滋賀県彦根市鳥居本町1258

連絡先● TEL: 0749-22-2932 Eメール: info@k-fh.co.jp

担当部署: 営業部



ブース No.

76

管路更新計画策定支援システム

「ハザード被害AI予測システム」「断水エリア予測システム」を提供開始

クボタは、水道管路の更新計画策定をサポートする2つの新サービス「ハザード被害AI予測システム」「断水エリア予測システム」の提供を開始しました。地震や豪雨等の自然災害による水道管路の被害を高精度に予測し、「老朽度AI評価システム」や「自動工区割システム」などの既存のサービスと組み合わせることで、断水リスクを最小化する更新優先順位付けを行い、効率的な更新計画を策定できます。

■ハザード被害AI予測システム

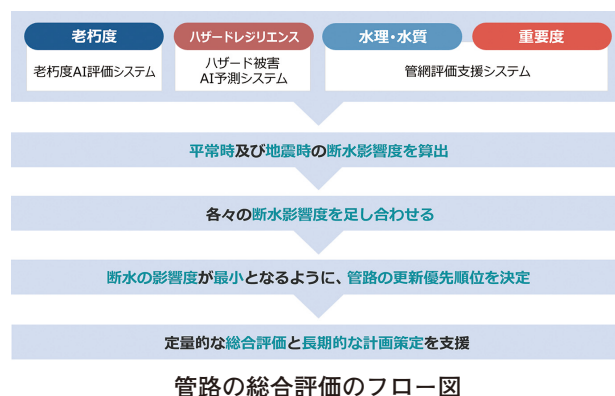
ハザード被害AI予測システムは、地震など自然災害時に被災する管路を管路単位で予測し、被害率を高精度に算出するシステムです。これにより、災害対策として一層効果的な更新計画の作成が可能になります。

被害度合いの予測については、地盤境界や管路形態など新しい要素を大幅に増やし、当社が保有する過去の大規模地震時における管路被害調査データや地震時の管路の挙動実験データを用いて機械学習を行い、AI予測モデルを構築しました。その結果、従来手法に比べて予測精度が3倍以上に向上しました。さらに、自治体が整備したハザードマップなどのデータを活用す

ることで、洪水や土砂崩れによる管路被害の予測も可能となりました。

■断水エリア予測システム

断水エリア予測システムは、管路が破損した際の断水戸数を予測し、また、平常時と地震時それぞれの「断水影響度」を算出することで、断水の影響を最小限に抑えるための更新優先順位を提案するシステムです。断水影響度はクボタ独自の指標で、「管路が破損する確率」「破損時の断水戸数」「復旧に必要な日数」を基に算出され、実際の市民生活へのインパクトを示します。断水被害を抑える効率的な更新計画の策定が可能になるとともに、定量的なデータを示すことで、生活者や議会に管路更新の効果をわかりやすく説明することもできます。



■今後の展開

クボタは、維持管理から更新計画策定、更新工事の設計から竣工まで管路に関する一連の業務をトータルで支援する管路の総合プラットフォーム「KSYS PIPEFUL (ケースパイプフル)」の構築を進めています。今後も全国の水道事業体の皆さまの効率的な管路更新計画策定を支援し、管路の強靱化及び水道管路全体の課題解決に貢献するため、新たな技術開発やサービスの提供に取り組んでまいります。

業種区分 | 総合

出展者● (株)クボタ

所在地● 〒104-8307 東京都中央区京橋2-1-3

連絡先● TEL: 03-3245-3216 Eメール: kbt_g.pskouhouhp@kubota.com

担当部署: パイプシステム事業部

ブース No.

29

三機低重心型クラリファイヤ

更なる機能改善を追求した三機オリジナルの新型水中牽引式掻寄機

1. 背景

今年、創立100周年を迎えた三機工業は、昭和30年代から浄水施設への機器納入を開始し、昭和40年代に沈殿池の水中牽引式掻寄機（水中牽引式クラリファイヤ）の機器製作・開発を手掛け、長年に渡って全国の浄水場へクラリファイヤを納入し装置の性能向上に努めてきました。

近年では、沈殿池上部に傾斜板が取り付けられ機高が高い従来機では対応できないこと、耐震補強工事が同時に行われて躯体が変更されることで、壁面に走行レールがある従来機が不利になることが課題として挙がっています。そこで当社従来機の持つ構造的利点はそのまま生かしつつ、近年の課題を解決する新型クラリファイヤを開発しました。既に30万m³/日規模の沈殿池にて納入実績を有しており、大変好評を頂いております。

2. 三機低重心型クラリファイヤの特長

本機器は、駆動装置、ドラム、走行台車、走行レール、牽引ワイヤ、シーブ（滑車）、リミットスイッチ装置で構成されています。沈殿池の池底に2本の走行レールを設置し、そのレール上に大型スクレーパ付の走行台車を設け、池の上部に設置された駆動装置によりワ

イヤロープを介して汚泥を掻き寄せます。以下に主な特長を記します。

●走行台車の低重心化

走行台車のフレーム位置を下げ、スクレーパ及び補助スクレーパを前後に配置する形状としました。その結果、台車本体の機高は下がり、傾斜板など他設備との干渉がなくなると共に耐震性も向上しました。

●駆動装置のトラクションドライブ方式の採用

駆動装置はワイヤロープ端を巻ドラムに固定して巻き取る一般的な方式に対し、2段の縦溝巻ドラムを並列に用い、ハノ字にワイヤを掛けるトラクションドライブ方式を採用しています。これによりワイヤの巻き取り・送り出し位置が一定となり、乱巻きを発生させずドラム径の大型化が不要となります。

●2本ワイヤロープ方式によるメリット

2本ワイヤロープ方式での製作も可能です。2本ロープ方式は独自のワイヤアクションにより、1駆動2台車で走行する場合に台車2台の平行運転を可能とします。台車2台を同時に最下流側から掻き寄せることができ、また汚泥が溜まりやすい上流側のみ重点的に掻き寄せる運転も可能です。

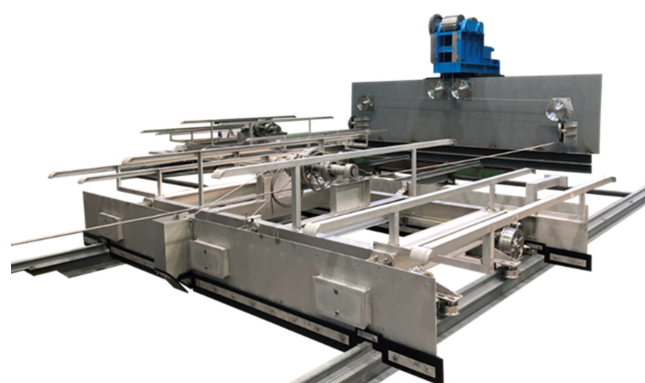


図1 走行台車

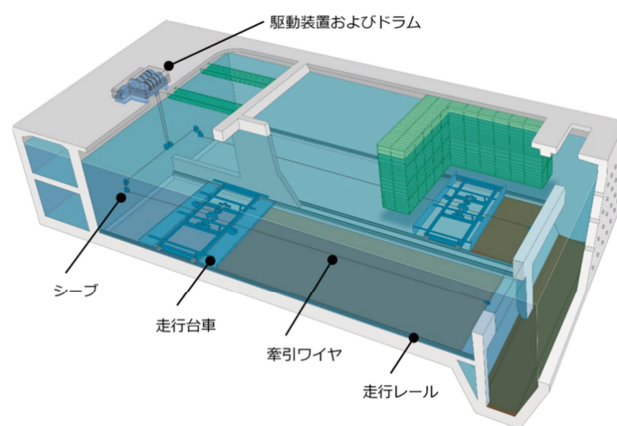


図2 装置全景

業種区分 | ポンプ、水処理・下水処理、電機設備

出展者● **三機工業(株)**

所在地● 〒242-0007 神奈川県大和市中央林間7-10-1 三機テクノセンター

連絡先● TEL：046-211-2144 Eメール：kankyo_info@eng.sanki.co.jp

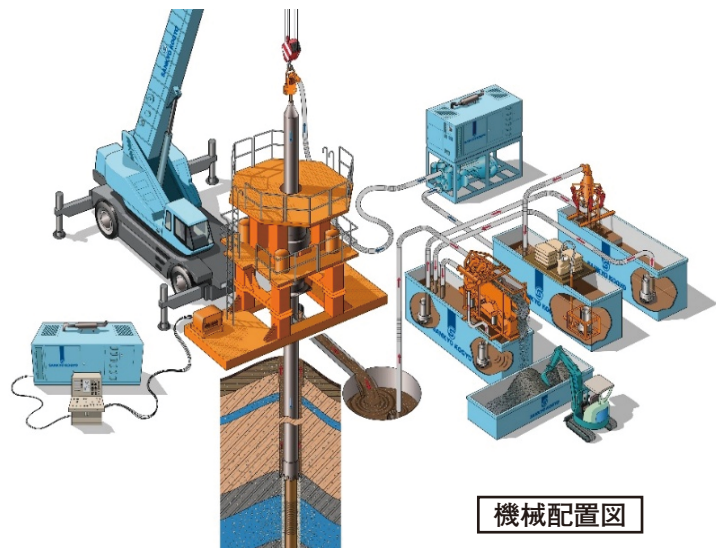
担当部署：環境システム事業部 営業部

ブース No.

43

ドーナツドリル工法(古井戸再生工法)

井戸の構造体をまるごと引き抜き、入れ替えてしまう画期的な工法



機械配置図

ドーナツドリル工法とは、古井戸の外周（充填砂利層）をドーナツ状に掘さくして、ケーシングパイプ、スクリーン、充填砂利等、井戸の構造体すべてをそっくり引き抜き、まるごと入れ替えてしまう当社独自の工法です。また、ドーナツドリル工法では「砂の出ない井戸」や「揚水量の回復」等多くのメリットをもたらします。完全な機能回復が期待できない改修工事を繰り返し行う一時的な対策と違い、抜本的な解決策です。

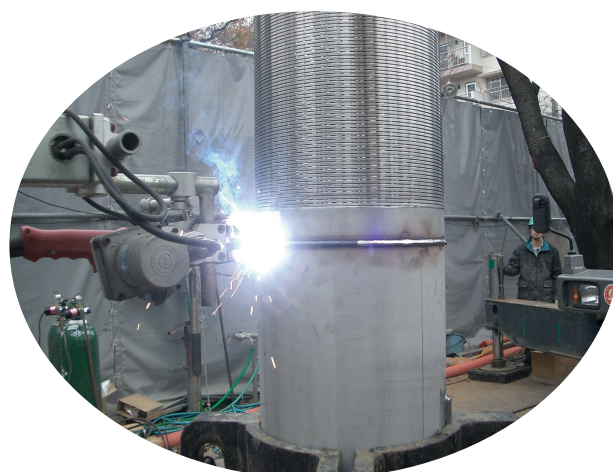
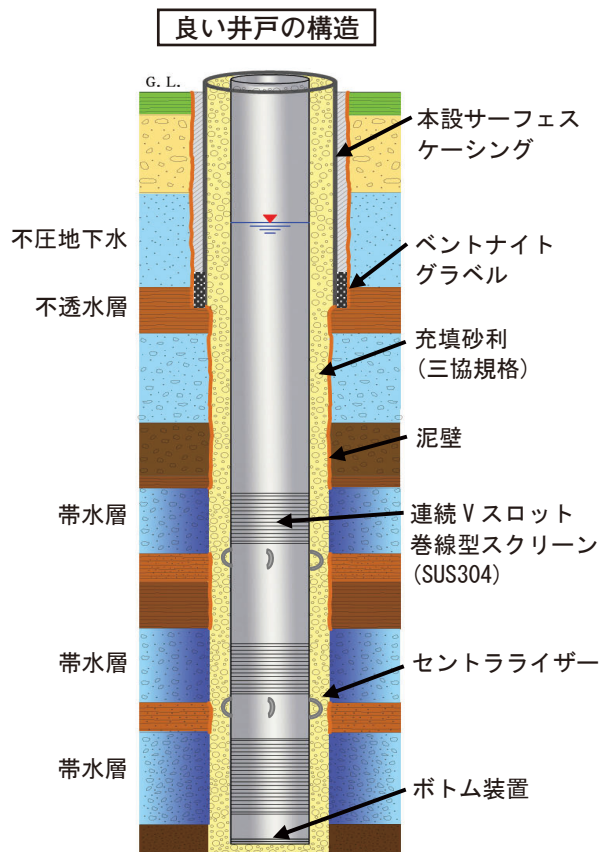
《ドーナツドリル工法のメリット》

■新たに水源調査等の必要がなく、土地や設備がそのまま使えます

用地はもとより揚水設備、電気設備、導水管も既存のものが再利用できます。

■運転経費が節約できます

砂の出ない良い井戸を持つことにより、管理や設備負担も減り運転経費の節約につながります。



全自動溶接機

溶接不良による穴あきを防ぎます。

業種区分 | 設計・工事

出展者● **三協工業(株)**

所在地● 〒141-0031 東京都品川区西五反田7-20-11

連絡先● TEL: 03-5496-2851 Eメール: pub.grp@sankyo-kogyo.co.jp

担当部署: 公共営業グループ



ホームページはこちら➡

ブースNo.

65

衛星漏調と次世代の維持管理技術

水道DXで水道管路・コンクリ構造物・水道施設・水質監視を効率化

ジャパン・トゥエンティワン株式会社は、“第2のシリコンバレー”とも呼ばれるイスラエルをはじめ、世界中に数多く存在する海外パートナー企業と協力し、日本国内での事業開発に携わっています。当社では、ハイテク技術で社会課題を解決するという使命から、水道事業体に向けた製品を多数手掛けています。

人工衛星と先端技術で漏水検知と管路維持「アステラ」



「アステラ・リカバー」は、Lバンド波を照射する人工衛星を用いて地上から反射波データを取得、独自アルゴリズムとAIで解析し、水道水の漏水を検知します。またアステラでは、漏水データや調査結果を管理できるWebサービスや携帯アプリを提供し、DX推進を後押ししています。

地下水質と流動の常時モニタリングシステム「iFLUX」

J21 主催

iFLUX

iFLUX オンラインセミナー

最新の地下水モニタリングを学ぶ。

iFLUX 本社の人間が登壇し、ヨーロッパのPFAS対策最前線で活躍するiFLUXの最新情報をお届けします。

参加無料・オンライン

11/27(木) 16:00~17:00

詳細はこちらのQRコードを参照ください →

参加
無料



業種区分 | 検査・データ分析、調査等

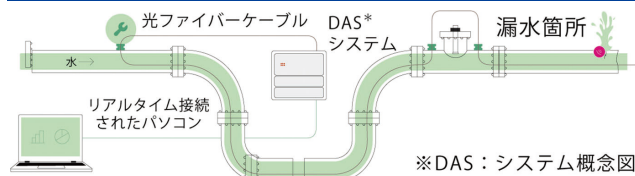
出展者● ジャパン・トゥエンティワン(株)

所在地● 〒440-0873 愛知県豊橋市小畷町505

連絡先● TEL: 0532-66-0021 Eメール: shimada.daiju@japan21.co.jp

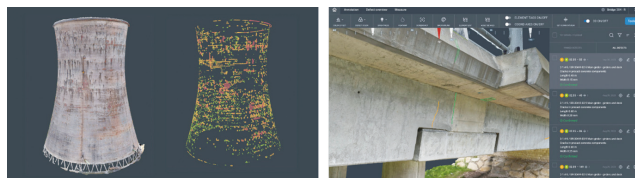
担当部署: マーケティング部

デモ機の展示アリ！ 光ファイバー漏水検知システム「DALI」



DALIは、水道管路のための画期的な光ファイバー漏水検知システムです。分散型音響センシング (DAS[※]) 技術を搭載したDALIは、パイプラインの漏水を正確に検知します。これにより事業体は、高度な管路の維持管理を実現し、無収水量を削減、資産の耐用年数を延ばすことができます。

コンクリート構造物AI診断システム「RAPIDA」



取得された画像や赤外線データ、構造データなどを元に、最先端のAIとアルゴリズムでコンクリート構造物の異常を高精度に検知します。メンテナンスの優先順位づけも自動的に行い、個別構造物からインフラ全体に至るまで、維持管理とコスト最適化を実現します。

航空・衛星画像を活用した物体検知システム「GeoX」



GeoXは、マシンビジョンとディープラーニング技術を使って、航空写真から得られた2D画像を、自動で3Dモデルに抽出します。現在の土地・建物状況の把握、将来の建物リスク評価に加え、自然災害後の状況把握も素早く、正確に行うことができます。



当社コーポレートサイトはこちら →

ブース No.

99

水道事業運営のトータルサポートへ

住民サービス維持と効率的な業務運用の両立を目指す取り組み

持続可能な水道事業へ — 効率化と運用支援で伴走します

第一環境は、全国各地の水道事業体様と連携し、民間委託による業務の効率化や技術継承の支援に取り組んできました。その中で培った経験・ノウハウ、そして全国に展開する現場力を活かし、事業体が抱えるさまざまな課題に寄り添うソリューションをご提案します。

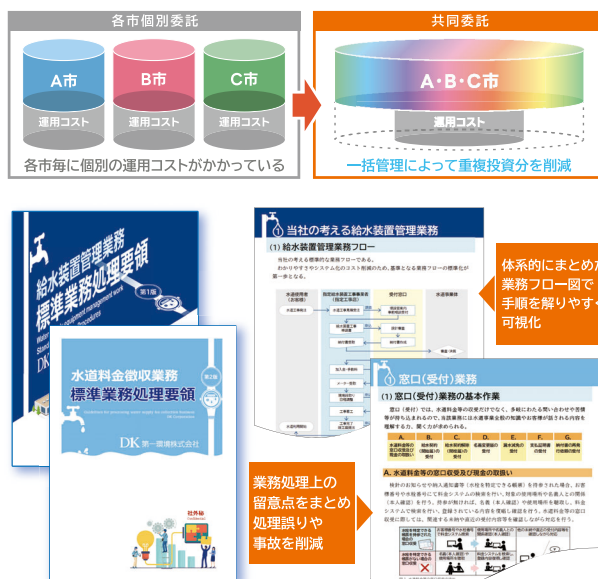
愛知県 豊橋市・豊川市・湖西市 静岡県 共通仕様書による3市共同発注事例

☑ 広域連携による運用コストの削減

当社は、3市による共同発注において**共通仕様書を活用**し、業務運用の最適化を図りました。人員配置の省力化・効率化などにより、各市の個別発注と比較して費用の削減を実現。業務の共通化・標準化によるコスト削減事例として、今後の広域連携や共同発注のモデルとなり得る取り組みです。

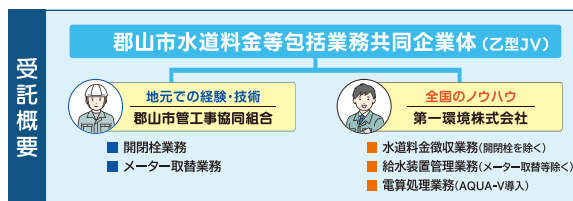
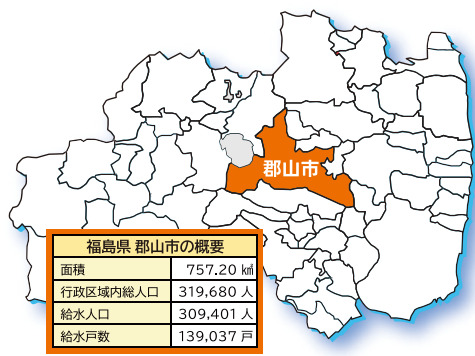
☑ 業務の標準化で共同委託の効果を最大化

事業体ごとに運用が異なると、共同委託の効果は限定的になり、属人化や品質のばらつき、引継ぎ時の混乱などのリスクが生じます。当社は全国の受託実績をもとに、導入しやすく実践的な「**標準業務処理要領**」を整備。業務共通化プロセスの構築を支援します。



福島県 郡山市 給水装置管理業務の第三者委託

料金徴収業務や上下水道料金システム構築・運用に加え、**第三者委託制度を活用した給水装置管理業務**を受託。官民連携による新たな取り組みが始動しています。



第三者委託制度を導入した給水装置管理業務

☑ 給水装置管理業務に特化した新賠償責任保険を開発

委託業務に伴うリスクに備え、事業体と責任範囲を明確化し対応体制を整備。その一環として給水装置の不具合による損害に備えた**新たな賠償責任保険**を、複数の保険会社と協議のうえ開発・導入しました。

業種区分 | 業務委託

出展者● **第一環境(株)**

所在地● 〒107-0052 東京都港区赤坂2-2-12 NBF 赤坂山王スクエア

連絡先● TEL: 03-6277-7920 Eメール: dk-sales-info@daiichikankyo.co.jp

担当部署: 広報部

ブース No.

31

ピストン式減圧弁での直列・並列設置について

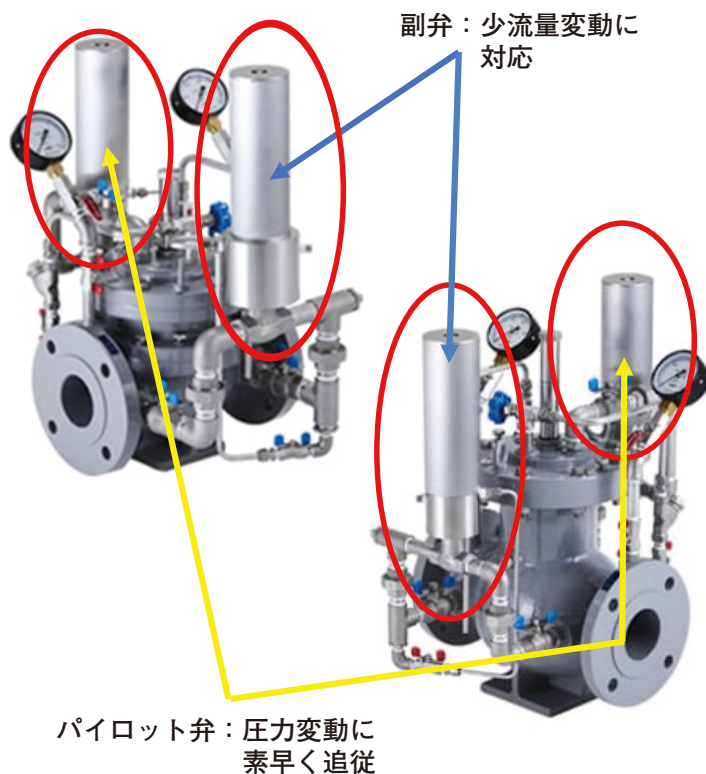
ピストン式で水压変動に素早く対応できる大和の減圧弁

大和の減圧弁の特徴

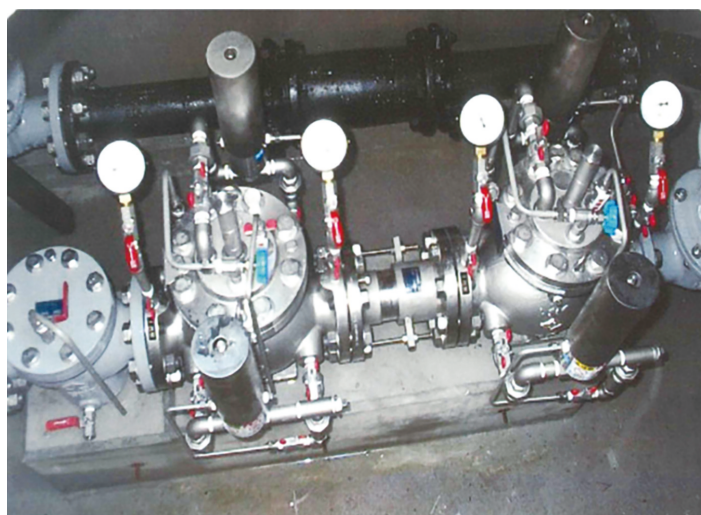
本弁の一次側、二次側の水压を利用し、流量変動時や少流量時の圧力変動にも素早く追従し、二次側の設定水压を安定保持する自動二次圧調整弁です。

- 内部製品、パイロット弁すべてが耐久性の高いステンレスのため、性能が5年からと持続します。(使用状況により変わります。)
- 弁体が特殊な山形形状となっており、キャビテーションの発生が抑制されます。
- 独自に開発したパイロット弁・副弁が、圧力変動を素早く感知します。副弁を付けることで直列・並列設置も運用可能です。

※狭小な弁室でも設置可能なコンパクトなRB型
低差圧でも配管口径相当の流量を流せるRBH型



[直列・並列設置]



直列設置状況



並列設置状況

業種区分 | 管、バルブ、蓋・樹類

出展者● (株)大和鉄工所

所在地● 〒577-0022 大阪府東大阪市荒本新町7-13

連絡先● TEL：06-6781-8007 Eメール：daiwa@daiwa-ir.jp

担当部署：品質保証室 本社工場

ブースNo.

72

耐震型ステンレス鋼鋼管継手（TSJ-ER型）

現場溶接不要のワンタッチ式鋼管継手、簡単接続で工期短縮が可能

神戸大学との産学連携で溶接と同等以上の性能を確認

橋梁添架管向け溶接レス耐震型継手『TSJ-ER型』

近年増加傾向にある自然災害に対する対策「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」等、上下水道インフラ強靱化に向けた取組み及び老朽化による事故も増加傾向にありその対策が急務となっています。令和元年度の全国の耐震適合性のある基幹管路の割合は40.9%に留まっていますが、令和7年度には54%が達成目標とされています。

水道創設以来、更新時期を向えた管路施設の老朽管路更新・耐震化の需要増加を背景に現地溶接工法の技術者不足・溶接部の品質確保・水道施設の長期耐久性確保等への課題解決に向けた製品の概要や特長についてご紹介します。

【製品概要及び特長】

新たに開発した『TSJ-ER型継手』は、橋梁添架部の送配水管路に使用される鋼管敷設・架け替えによる溶接工法に替わり、「溶接鋼管と同等以上の継手強度」を備え、作業者の溶接技量に依存することなく、簡単かつ確実に接続可能なメカニカル形式の耐震型鋼管継手となります。

本製品は大きく分けて、受口と挿し口、固定用ロックバンドで構成されています。メカニカル形式の継手により現地での溶接及び品質検査等が不要となり、

配管施工時の大幅な省力化が実現可能となります。

○サイズ展開：50A・80A・100A・150A・200A・300A

主な特長として、①溶接鋼管と同等以上の継手強度②接続作業が容易③配管接続施工時間の大幅短縮④耐久性の高いセルフシール構造のゴムパッキンを採用⑤ステンレス製のため期待寿命の長期化・メンテナンスの向上が可能となります。

【神戸大学大学院との共同研究】

TSJ-ER型継手の開発に伴い、橋梁と鋼管継手を有する橋梁添架管のモデル化による地震応答解析の研究を、神戸大学大学院との共同研究にて進め開発した継手となっており、継手強度は、レベル2地震動の時刻歴地震応答解析により、継手の作用外力とTSJ-ER型継手の性能比較照査した結果、一般的な剛支承、ゴム支承の橋梁添架管の地震応答解析により、現行の設計方法による金物、伸縮継手、継手配置では、地震波動による応答は小さく、TSJ-ER型継手の性能において十分安全であることが分かりました。この様に、共同研究により橋梁への添架管のモデル化による地震応答解析などを実施し、現行の設計方法に即した安全性を立証した製品となります。

本製品は発売以来、大きな特徴である施工期間の大幅な短縮、作業者の技量を問わず一定品質の施工が可能と言う性能を評価頂き、従来の鋼管での接続工法に代わる接続として、採用実績は増加してきています。

担い手不足の解消、誰でも簡単に施工が可能で溶接と同等以上の強度を確保でき、高い耐久性やメンテナンス性、経済性を兼ね備えていますので、今後増加傾向にある管路更新・耐震化などの公共事業へのご採用をご検討願います。



業種区分 | 管、バルブ、蓋・柵類

出展者● (株)多久製作所

所在地● 〒541-0053 大阪府中央区本町2-5-7 メットライフ本町スクエア13F

連絡先● TEL：06-6260-7080 Eメール：k-tanaka@tak-ss.co.jp

担当部署：営業企画推進本部

ブースNo.

80

給排水オンライン申請システム

給水装置工事及び排水設備工事のDX推進

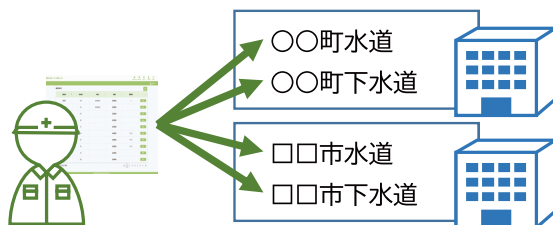
給水装置工事及び排水設備工事に係る申請、完了検査等の事務手続全般をオンライン化し、DXを推進します。



●システムの特徴及び機能

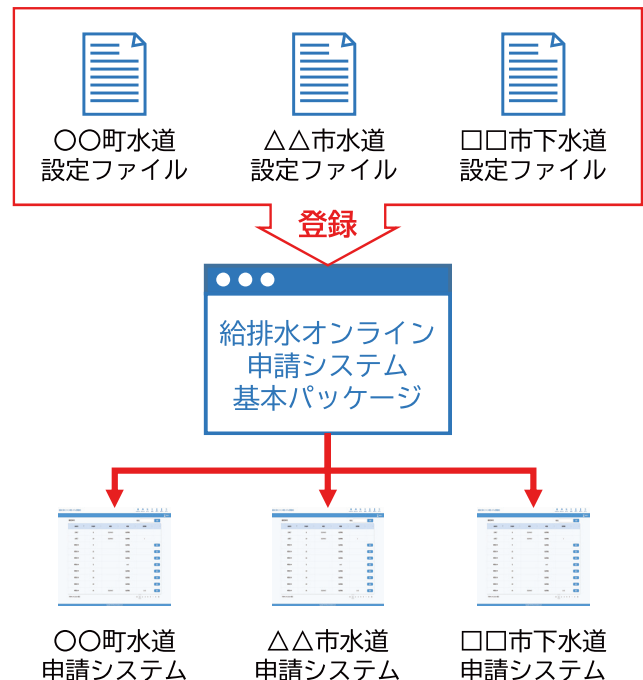
■事業体マルチ対応

指定工事店はシステムにログインすることで登録をしている事業体の申請を行うことができます。



■セミオーダーシステム

事業体ごとに設定ファイルを登録しますので、各事業体の申請情報や決裁フローを調整することができます。



■各種機能が充実

承認処理	システムによる承認処理
事前問い合わせ	チャットによる問い合わせ
図面赤書き	PDFファイルへの記入による修正箇所の指摘
マップ表示	GoogleMapやGISとの連携
カレンダー予約	カレンダーから立会日等を予約
各種決済対応	クレジット等による決済

業種区分 | 設計・工事

出展者● (株)中央設計技術研究所
所在地● 〒920-0031 石川県金沢市広岡3-3-77 JR金沢駅西第一NKビル7F
連絡先● TEL：076-263-6464 Eメール：cs_webmaster@cser.co.jp
担当部署：営業統括本部

ブース No.
117

AIが支援する水道管路の維持管理

劣化予測だけでは終わらない、AIでリスクを数値化

東亜グラウト工業は水道事業者が抱える管路管理の課題に、ワンストップで総合的なソリューションを提供いたします。ご紹介の技術はAIによる水道管路の劣化予測のみで判断はしません。衛星レーダで実際の地面の濡れを検知し、また各事業者の特性を踏まえた内容を盛り込むことで、より精度を上げた最適解を目指します。

AI技術による管路更新計画策定『アセットアドバンス』

AIを活用した遺伝的アルゴリズムによって、管路の更新計画策定を支援するソフトウェアです。老朽化の度合いや影響度、重要度、さらには工事条件といった複数の要素を考慮し、設定期間内に更新すべき管路を効率的に選出します。この計画は、経験に基づいた重み付けや、本技術による劣化予測と組み合わせることで精度を向上させることができます。



ソフトウェア使用時のイメージ

水理モデル解析を最適化『オプティマイザー』

AIで管網全体の水の流れを把握し、様々な条件や状況を考慮しながら管路マネジメントを向上させるソフトウェアソリューションです。前述のアセットアドバンスに対し、本技術は管の口径や制水弁の開閉など、より詳細部分に焦点を当てて最適な解を導き出します。

人工衛星による漏水検知技術『アステラ』

人工衛星による観測データを解析して広域での漏水調査対象箇所の抽出を行い、現地調査を大幅に効率化できる技術です。AI機械学習による漏水リスク予測とは異なり、衛星レーダで実際の地面の濡れ（飽和土壌）をセンシングしたデータを提供します。①経済的な全域調査、②調査周期を短縮、③二次災害の防止、④現地調査のデジタル化、⑤管路更新計画の最適化などのメリットがあります。

導入事例：各技術を組み合わせることで課題解決に貢献

【事例①】

『アステラ』で取得した現地漏水調査結果のデータと、管路の劣化予測診断を活用し、『アセットアドバンス』で更新計画策定の最適化まで一貫して実施。

【事例②】

震災時の断水戸数の最小化を目指す自治体で、『オプティマイザー』と『アセットアドバンス』を活用し、管路の耐震化・更新計画を策定。『オプティマイザー』が管網解析データに基づき優先順位を提示し、『アセットアドバンス』が工事条件を反映した計画策定を支援。

～ 技術プレゼンテーション@広島水道展へお越しください ～

- ① AI活用による維持管理の最適化【アセットアドバンス・オプティマイザー（15分）】
■10/29（水） 10：45～、13：30～ ■10/30（木） 10：00～、14：00～ ■10/31（金） 11：30～
- ② 衛星による漏水検知技術【アステラ（15分）】
■10/29（水） 11：30～、14：45～ ■10/30（木） 10：45～、13：30～ ■10/31（金） 10：00～
- ③ あらゆるパイプを氷で洗浄【アイスピグ管内洗浄工法（15分）】
■10/29（水） 10：15～、14：00～ ■10/30（木） 11：30～、14：45～ ■10/31（金） 10：45～
- ④ 特別対談【水の天使×東亜グラウト工業（30分）】
■10/29（水） 12：45～、15：15～

業種区分 | 検査・データ分析、調査等

出展者● 東亜グラウト工業(株)
所在地● 〒160-0004 東京都新宿区四谷 2-10-3 TMSビル
連絡先● TEL：03-3355-1531
担当部署：管路グループ 水道事業部

当社ホームページ内
水道展特設サイトはこちら



ブース No.

68

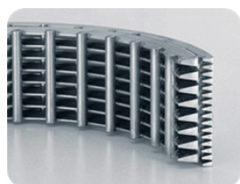
人と環境に優しいナガオカの取水・水処理技術

高性能な安定取水「ナガオカスクリーン」／薬品不使用の地下水処理装置「ケミレス」

- ・浄水場や工業・農業・漁業用水向けに地下水・河川伏流水を取水するための各種スクリーン製品の製造販売ならびに井戸の施工
- ・日本国内で1,000以上の大量取水用水井戸プロジェクトに採用

高開口率

ナガオカスクリーンは開口率が高いため、目詰まりがしにくく、スリットパイプなどのストレーナーと比べ約10倍の取水効率を発揮します。帯水層に合わせてスクリーンのスロット幅（すき間）の自由な設計に対応することができます。

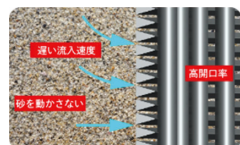


高強度

高い強度構造のため、深い設置深度にも耐えられる強靱さがあり、地震等の災害に強く、錆びにくいという特長があります。

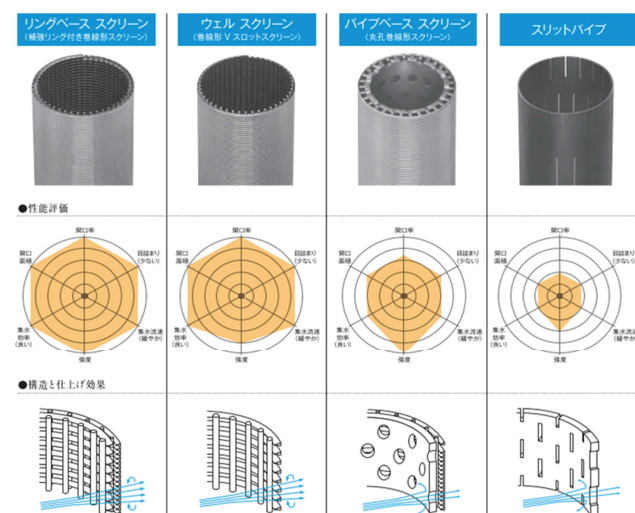
サンドコントロール テクノロジー

スクリーンの周りの砂層の砂を動かさず、水だけを取水する「サンドコントロール技術」により、目詰まりを防ぎ安定取水を可能にします。

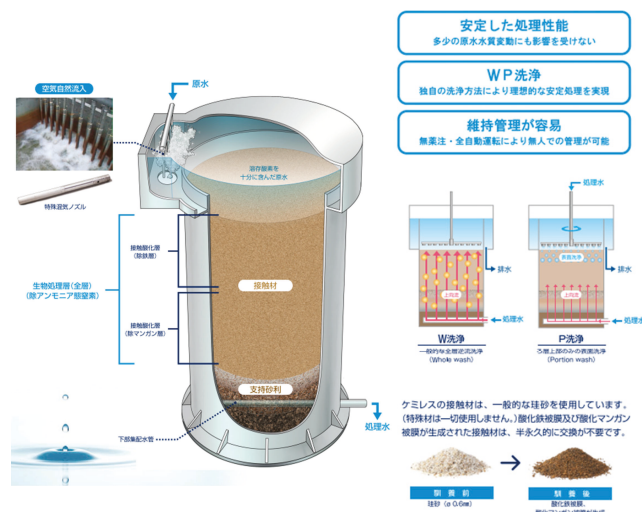


深井戸用取水スクリーンは用途に合わせた4タイプ

中でも「リングベーススクリーン」は、開口率、強度の面から高い信頼を獲得しているスクリーンです。



- ・無薬注で地下水を水道法水質基準まで処理
- ・薬品処理に伴う有害な副生成物（トリハロメタン等）の発生リスクがなく、ランニングコストを大幅に低減



薬品不使用

薬品添加による副生成物質のリスクを低減し、安心安全な水を提供します。薬品を使用しないことにより、運用コストを低減します。

ろ材交換不要

特殊なろ材は使用しません（珪砂のみ）。自然に被膜が形成され、処理性能を発揮します。ろ材は半永久的に使用可能です。

複数の物質を同時除去

地下水中に多く含有している鉄・マンガン・アンモニア態窒素・ヒ素はケミレス単体で除去が完結します。（pHなどの原水条件による）



業種区分 | ポンプ、水処理・下水処理、電機設備

出展者● (株)ナガオカ

所在地● 〒541-0052 大阪府中央区安土町1-8-15 野村不動産大阪ビル7F

連絡先● TEL: 06-6261-6601 Eメール: watermarketing@nagaokajapan.co.jp

担当部署: 水事業本部 営業部 取水営業課／環境営業課

ブース No.

18

パルテムHL工法／ホースライニング工法（上水道）

ホースライニング工法（上水道）

【概要】

ホースライニング工法（上水道）とは、老朽化した既設管路にシールホールを反転挿入して、既設管路とともに強度のあるパイプを形成する既設管路の耐震化・更生工法です。

【適用範圍】

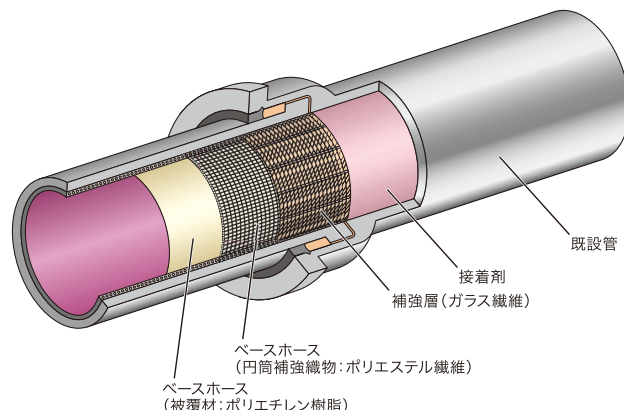
- 適用管種：鋼管、鋳鉄管、ダクタイル鋳鉄管、モルタルライニング管、塩化ビニル管、強化プラスチック管、ヒューム管、石綿管
- 適用管径：φ 100～1000
- 標準施工延長：200 m

【特長】

- 43年の施工実績
- $\phi 400 \times 303.6$ m等のロングスパン施工実績あり
- 経済的な長寿命化対策が可能
- 軌道下、河川下、水管橋への適用も可能
- 既設管路の耐震、耐久性の向上
- 水質に無害で耐用年数50年
- ベンドを含むロングスパンの施工
- 通水能力の改善

【構造図】

WHXタイプ（ガラス繊維）



71

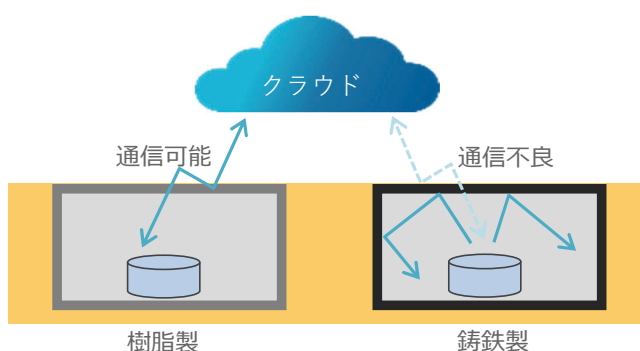
铸铁製ボックス内からの通信の安定性を高める新技術

スマートメーター、流況監視、残塩監視などへの活用を提案

【地下ボックスからの通信における課題】

铸铁製のメーターボックスやバルブボックスは、強度の面では安心ですが、内部に設置した通信機器の電波を遮断してしまいます。

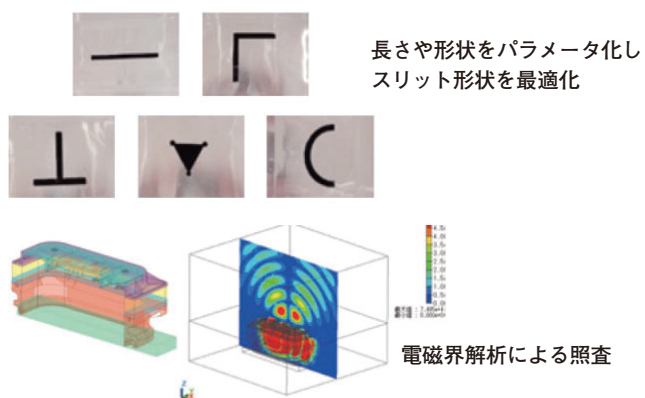
そのため、データの欠損やバッテリー消耗等のリスクが生じます。



【安定した通信を可能とする技術】

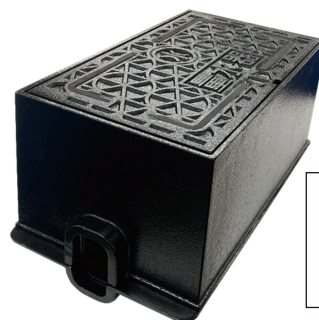
電磁界解析によるシミュレーションにより、使用する通信機器類の周波数に応じた最適なスリット形状を設計し、鉄蓋を製品化しています。

これにより、鉄蓋を介した電波の通り道を確保して通信不良を大幅に改善でき、安定した通信を可能にしました。



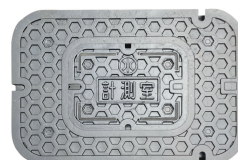
通信の安定性を高める新技術を搭載した製品事例

スマートメーター対応铸铁製メーターボックス



- 一般的なスマートメーターの周波数に対応
- 14t車両の荷重にも耐える優れた強度を有する

流量計、大型スマートメーター対応ボックス



- 地下からでも通信が安定
- 鉄蓋ボックス内に必要な機器を収納し設置可能
- 大口径の流量計やスマートメーターに対応

水圧、残塩監視用ボックス



- 地下からでも通信が安定
- 鉄蓋ボックス内に必要な機器を収納し設置可能
- 水圧センサーや水質センサーに対応

業種区分 | 管、バルブ、蓋・樹類

出展者● 日之出水道機器(株)

所在地● 〒812-8636 福岡市博多区堅粕5-8-18

連絡先● TEL：092-476-0518 Eメール：mkt@hinodesuido.co.jp

担当部署：第1ライフラインマーケティンググループ

ブースNo.

53

水道分野の 《PPP/PFI》最前線

DBO・PFI・ウォーターPPPの実施状況一覧 令和7年9月末現在

【公共投資ジャーナル社 **上下水道情報** 編集部まとめ】

水道の基盤強化を図る有効な選択肢の1つとして、各地で多様な官民連携事業（PPP/PFI事業）が進められています。本紙では今回、PFI（Private Finance Initiative：プライベート・ファイナンス・イニシアティブ）やDBO（Design Build Operate：デザイン・ビルド・オペレート）、ウォーターPPP（コンセッション：レベル4.0、管理・更新一体マネジメント方式：レベル3.5）といった先進的な手法を用いた案件の実施状況を一覧表に整理しました。

令和7年9月末現在、PFIまたはDBOを採用している案件は30件（**表1**、事業が終了した案件は除く）。この内訳はDBOが18件、PFIが12件となっています。加えて、現在、事業者選定の手続きを進めているDBO案件が5件あります（**表2**）。

ウォーターPPPについては、実施箇所と主な検討箇所をまとめました（**表3**）。計11件のうち、水道（上水道）単独は3件で、残りは下水道や工業用水道など他事業との一体型の案件となっています。

表1 DBO、PFIの実施箇所（令和7年9月末現在）

都道府県	事業体	事業方式	事業名	事業者	契約額 (税別、千円)	事業開始 (年・月)	事業終了 (年・月)	建設対象の 浄水施設	施設能力 (m ³ /d)	浄水処理方式	備考
北海道	函館市	DBO	赤川高区浄水場プラント設備更新整備等事業	日立製作所(代表企業)、富岡電気工事、日立ハイテクフィールディング	7,642,000	2019.4	2041.3	赤川高区浄水場	30,000	急速ろ過	
北海道	夕張市	PFI (BTO)	夕張市上水道第8期拡張計画に係るPFI事業	日立プラントテクノロジー(代表企業)、岩倉建設、ドーコン、日立プラント建設サービス	4,560,000	2012.4	2032.3	旭町浄水場	3,100	粉末活性炭＋膜ろ過	
								清水沢浄水場	4,100	粉末活性炭＋膜ろ過	
青森	弘前市	DBO	樋の口浄水場等建設事業	クボタ(代表企業)、クボタ環境サービス、東芝インフラシステムズ、佐藤工業、NJS、東京設計事務所、弘新建設、弘南建設	14,518,000	2020.4	2041.3	樋の口浄水場	38,000	粉末活性炭＋急速ろ過＋紫外線	
福島	会津若松市	DBO	滝沢浄水場更新整備等事業	メタウォーター(代表企業)、フジタ、会津土建、ハツ橋設備、目黒工業商會、メタウォーターサービス、日本水工設計	10,275,483	2013.12	2033.3	滝沢浄水場	27,000	粉末活性炭＋膜ろ過	
栃木	小山市	DBO	若木浄水場等更新整備及び維持管理事業	東芝インフラシステムズ(代表企業)、クボタ、斉藤組、日本工営、ニュージェック、ウォーターエージェンシー、クボタ環境サービス	11,560,000	2022.2	2035.3	若木浄水場	27,675	粉末活性炭＋急速ろ過	
埼玉	埼玉県	PFI (BTO)	大久保浄水場排水処理施設等整備・運営事業	三機工業(代表企業)、大林組、前澤工業、明電舎	24,216,009	2004.12	2028.3	—	—	—	排水処理のみ
千葉	千葉県	PFI (BTO)	(仮称)江戸川浄水場排水処理施設整備等事業	富士電機システムズ(代表企業)、電源開発、月島テクノメンテサービス	8,941,461	2005.3	2027.9	—	—	—	排水処理のみ 現・ちば野菊の里浄水場
千葉	千葉県	PFI (BTO)	北総浄水場排水処理施設設備更新等事業	メタウォーター(代表企業)、メタウォーターサービス、大日本土木、月島機械、三菱UFJリリス、日水コン(協力企業)	7,589,533	2010.3	2031.3	—	—	—	排水処理のみ
神奈川	神奈川県	PFI (BTO)	寒川浄水場排水処理施設特定事業	月島機械、富士電機、電源開発、日立造船、月島テクノメンテサービス	14,304,631	2003.12	2026.3	—	—	—	排水処理のみ
神奈川	横浜市	PFI (BTO)	川井浄水場再整備事業	メタウォーター(代表企業)、メタウォーターサービス、三菱UFJリリス、月島機械株、東電工業、東電環境エンジニアリング、東京電力	26,527,946	2009.4	2034.3	川井浄水場	172,800	粉末活性炭＋膜ろ過	
神奈川	横浜市	DBO	西谷浄水場再整備事業(排水処理施設)	月島機械(代表企業)、日立製作所、馬淵建設、大日本土木、あきら、日水コン、月島テクノメンテサービス、横浜緑地、武松商事	15,755,000	2021.7	2047.3	—	—	—	排水処理のみ
神奈川	川崎市	DBO	長沢浄水場排水処理施設改良工事に係る設計及び施工並びに処理施設の運転維持管理委託一括発注方式事業	月島JFEアクアソリューション(代表企業)、メタウォーター、安藤・間、東洋設計、月島ジェイテクノメンテサービス	18,650,000	2024.4	2049.3	—	—	—	排水処理のみ
神奈川	小田原市	DBO	高田浄水場再整備事業	水ingエンジニアリング(代表企業)、横河ソリューションサービス、安藤ハザマ、東京設計事務所、水ingAM、守屋電機、小田原市土木建設協同組合、瀬戸建設、小田原市管工事協同組合	18,969,758	2022.7	2048.3	高田浄水場	50,000	粉末活性炭＋膜ろ過	
新潟	見附市	DBO	青木浄水場更新事業	メタウォーター(代表企業)、中央設計技術研究所、鹿島建設、メタウォーターサービス、緑水工業、ジェスクホリウチ、見附ウォーターフロンティア	12,140,000	2016.9	2041.3	青木浄水場	23,000	粉末活性炭＋膜ろ過	
新潟	燕・弥彦総合事務組合	DBO	浄水場施設再構築事業	JFEエンジニアリング(代表企業)、日水コン、鹿島建設、メタウォーター、データベース、中越興業、氏田組、大河津建設	25,590,000	2020.6	2045.3	統合浄水場	42,500	粉末活性炭＋膜ろ過	
愛知	愛知県	PFI (BTO)	知多浄水場始め4浄水場排水処理施設整備・運営事業	日本碍子(代表企業)、NGK-Eソリューション、エコマネジ、日水コン、明電舎UFJセントラルリリス	9,490,000	2006.4	2026.3	—	—	—	排水処理のみ
愛知	愛知県	PFI (BTO)	豊田浄水場始め6浄水場排水処理施設整備・運営事業	メタウォーター(代表企業)、メタウォーターサービス、月島機械、三菱UFJリサーチ&コンサルティング	13,776,881	2011.4	2031.3	—	—	—	排水処理のみ
愛知	愛知県	PFI (BTO)	犬山浄水場始め2浄水場排水処理及び常用発電等施設整備・運営事業	月島機械(代表企業)、三菱電機、月島テクノメンテサービス	8,949,508	2014.12	2037.3	—	—	—	排水処理・発電のみ
愛知	一宮市	DBO	佐千原浄水場中央監視設備更新及び運転管理事業	メタウォーター(代表企業)、メタウォーターサービス	2,480,020	2021.1	2038.3	—	—	—	設計・施工は設備が主
愛知	岡崎市	PFI (BTM)	男川浄水場更新事業	鹿島建設(代表企業)、前澤工業、安川電機、エステム、酒部建設、石垣、中日本建設コンサルタント(協力企業)	10,980,582	2013.2	2033.1	男川浄水場	68,395	粉末活性炭＋急速ろ過	
大阪	大阪市	PFI (BTO)	大阪市水道基幹管路耐震化PFI事業	大林組(代表企業)、クボタ、東急建設、オクムラ道路、栗本鐵工所、日水コン、ヴェオリア・ジェネッツ、ニュージェック(協力企業)	47,775,651	2024.4	2032.3	—	—	—	管路が対象
大阪	枚方市	DBO	中宮浄水場更新事業及び浄水施設運転維持管理業務等委託	メタウォーター(代表企業)、NJS、安藤・間、メタウォーターサービス、ALSOK大阪	25,398,000	2022.4	2047.3	中宮浄水場	113,300	膜ろ過	

都道府県	事業体	事業方式	事業名	事業者	契約額 (税別、千円)	事業開始 (年、月)	事業終了 (年、月)	建設対象の 浄水施設	施設能力 (m ³ /d)	浄水処理方式	備考
兵庫	神戸市	DBO	千苅浄水場排水処理施設整備事業	月島機械	1,800,000	2019.9	2037.3	—	—	—	排水処理のみ
兵庫	神戸市	PFI (BT0)	上ヶ原浄水場再整備等事業	神鋼環境ソリューション(代表企業)、三井住友建設、メタウォーター、神鋼環境メンテナンス	13,499,142	2020.3	2040.3	上ヶ原浄水場	70,000	粒状活性炭＋急速ろ過	
和歌山	橋本市	DBO	橋本市浄水場1系水処理設備外更新・水道施設維持管理事業	月島機械(代表企業)、明電舎、月島テクノメンテサービス、明電エンジニアリング(協力企業)、山口建設(協力企業)	3,475,000	2021.9	2039.3	—	—	—	設計・施工は設備が主
岡山	備前市	DBO	坂根浄水場及び三石第一加圧ポンプ場整備事業	クボタ(代表企業)、クボタ建設、東備建設、備商、東芝インフラシステムズ、NJS、クボタ環境サービス	約3,000,000	2020.3	2026.3	坂根浄水場	19,400	塩素消毒＋紫外線	
山口	下関市	DBO	長府浄水場更新事業	神鋼環境ソリューション(代表企業)、日水コン、大林組、神鋼環境メンテナンス	25,432,871	2022.8	2044.9	長府浄水場	88,000	生物接触ろ過＋粉末活性炭＋急速ろ過	
愛媛	四国中央市	DBO	中田井浄水場等更新整備・運営事業	水ing(代表企業)、日本上下水道設計、鹿島建設、井原工業、メタウォーター	11,879,900	2015.3	2034.3	中田井浄水場	40,000	急速ろ過	
福岡	大牟田市 荒尾市	DBO	大牟田・荒尾共同浄水場施設等整備・運営事業	メタウォーター(代表企業)、メタウォーターサービス、大日本土木、日本上下水道設計	7,610,000	2009.6	2027.3	ありあけ浄水場	26,100	粉末活性炭＋膜ろ過	
長崎	佐世保市	DBO	佐世保市北部浄水場(仮称)統合事業	メタウォーター(代表企業)、梅村組、間組、メタウォーターサービス、日水コン	9,247,000	2010.1	2030.3	山の田浄水場	50,600	粉末活性炭＋膜ろ過	

※事業者の企業名などは原則、受託・契約当時のもの。 ※DBは除く。 ※事業が完了した案件は除く。

表2 DBOの実施予定箇所（令和7年9月末現在）

都道府県	事業体	事業方式	事業名	事業者選定スケジュール	予定価格 (税別、千円)	事業開始 (年、月)	事業終了 (年、月)	建設対象の 浄水施設	施設能力 (m ³ /d)	浄水処理方式	備考
埼玉	上尾市	DBO	集中監視制御システム更新及び運転管理事業	2024.12.3:実施方針公表 2025.8.12:入札公告 2025.12:入札 2026.3:落札者決定	3,995,214	2026.4	2044.3	—	—	—	設計・施工は設備が主
神奈川	神奈川県内 広域水道企業団	DBO	相模原浄水場排水処理施設整備事業	2025.3.21:実施方針公表 2025.7.17:要求水準書案公表 2025.12:入札公告 2026.6:入札 2026.9:落札者決定	—	2026.11頃	2052.3	—	—	—	排水処理のみ
滋賀	大津市	DBO	真野浄水場更新改良及び水道施設運転維持管理事業	2024.7.1:実施方針公表 2025.1.17:公告 2025.10.1:優先交渉権者にメタウォーターグループ(代表企業:メタウォーター、構成企業:ウエスコ、西日本技術コンサルタント、フジタ、ウォーターエージェンシー、日吉)を選定	29,966,562	2026.4	2036.3	真野浄水場	45,000	粉末活性炭＋急速ろ過	
福岡	篠栗町	DBO	第1浄水場更新事業	2025.6.16:実施方針公表 2025.9:公告 2026.1:優先交渉権者決定	—	2026.4	2044.3	第1浄水場	4,200	かび臭対策(事業者提案)＋急速ろ過	
長崎	長崎市 長与町	DBO	長崎市・長与町新浄水場共同整備事業	2025.1.22:実施方針公表 2025.4.14:入札公告 2026.1:落札者決定	26,281,854	2026.1頃	2048.3	新浄水場	29,535	前処理(事業者提案)＋膜ろ過 ※変更提案可	

表3 ウォーターPPPの実施箇所および主な検討箇所（令和7年9月末現在）

都道府県	事業体	事業方式	案件名	事業者	事業開始 (年、月)	事業終了 (年、月)	上水道 以外の分野
宮城	宮城県	コンセッション	宮城県上下水一体官民連携運営事業(みやぎ型管理運営方式)	メタウォーター(代表企業)、ヴェオリア・ジェネッツ、オリックス、日立製作所、日水コン、メタウォーターサービス、東急建設、復建技術コンサルタント、産電工業、橋本店	2022.4	2042.3	工水、下水
宮城	利府町	レベル3.5 (更新支援型)	利府町上下水道事業包括的民間委託	日水コン(代表企業)、データベース、宅配、NSCテック	2025.4	2035.3	下水
茨城	守谷市	レベル3.5 (更新支援型)	守谷市上下水道施設管理等包括業務委託	ウォーターエージェンシー(代表企業)、オリエンタルコンサルタンツ、中央設計技術研究所	2023.4	2033.3	下水、集排
千葉	柏市	レベル3.5 (更新実施型＋更新支援型)	柏市ウォーターPPP(管理・更新一体マネジメント)事業	R9.9に優先交渉権者決定の予定	2028.1	2038.1	下水
神奈川	神奈川県	レベル3.5 (更新実施型)	箱根地区水道事業包括委託事業(第3期)	月島JFEアクアソリューション(代表企業)、ヴェオリア・ジェネッツ、神奈川県管工事業協同組合、デック	2023.12	2034.3	—
新潟	糸魚川市	レベル3.5 (更新実施型)	糸魚川市ガス事業譲渡及び上下水道事業包括委託	R8.2下旬に優先交渉権者選定の予定	2027.4	2037.3	下水、集排、浄化槽、ガス
愛知	愛知県	コンセッション	豊橋浄水場整備等事業(PFI)	R7.11に落札者決定の予定	2025.12	2056.3	—
京都	城陽市	レベル3.5 (更新支援型)	城陽市水道事業及び下水道事業における包括的民間委託事業	ヴェオリア・ジェネッツ(代表企業)、フジ地中情報、日本メンテナンスエンジニアリング、西日本旅客鉄道、アジア航測	2026.4	2036.3	下水
愛媛	新居浜市	レベル3.5 (更新実施型＋更新支援型)	上下水道施設包括委託事業	R8.7に優先交渉権者決定の予定	2027.4	2037.3	工水、下水
熊本	荒尾市	レベル3.5 (更新実施型)	荒尾市水道事業包括委託(第3ステージ)	R7.11月上旬に事業者決定の予定	2026.4	2036.3	—
沖縄	宜野湾市	レベル3.5 (更新支援型)	宜野湾市上下水道事業包括業務委託(第二期)	R7.10月上旬に優先交渉権者公表の予定	2026.4	2036.3	下水

1960年度に供用開始した施設で、利根川・荒川水系と多摩川水系の原水进行处理し、都内19市・13区へ水の供給を行っている。急速ろ過方式と高度水処理方式を採用し、処理能力は日量126.5万㎡。



フロック形成池・薬品沈降池



高度海水処理オゾン発生器

脱炭素に向けたHTT（へらす・つくる・ためる）の一環で、同局で初となる大型リイオン蓄電池を導入し、再生可能エネルギーの有効活用と電力需要ひっ迫への対応に組んでいる。蓄電池のみでのポンプ稼働も可能だという。



plus

大都市の水道ビッグプロジェクト
横浜市 白川浄水場の段階的

#札幌市 #老朽化対策 #連載・寄稿 #再構築

水道の大規模事業に焦点を当てる連載「大都市
回は、既存施設の改修に先立ち、浄水施設の新設
わ）浄水場を取り上げる。

plus

東京都市水道局 調査・設
者別受注高ランキング（上位20社）

順位	業者名	金額（税別）
1	パシフィックコンサルタンツ	360,000,000
2	東京設計事務所	354,760,000
3	日本工営	248,600,000
4	基礎地盤コンサルタンツ	223,800,000

plus

アメリカに おける水イ ンフラ事情



KOKYO
TOSHI
JOURNAL

上下水道情報

下水道を中心に上下水道行政と水ビジネスを追う専門紙

月刊紙 + Web メディアの両輪で展開

◆昭和51年創刊「下水道情報」以来、半世紀の実績と信頼

◆内容：上下水道など国の水環境保全に関する施策、長期計画、予算、事業方針、組織・人事等 ◇日本下水道事業団、日本下水道協会、日本水道協会など関連団体の動向 ◇都道府県、市町村の動向 ◇民間の動向 ◇入札結果 ◇上下水道に関わる新技術開発、国際展開、データベース、各種ランキングなど ◇シリーズ「大都市の水道ビッグプロジェクト」 ◇連載「下水道の散歩道 | 谷戸善彦」「加藤裕之の時流を解く | 加藤裕之」「JSだより | 日本下水道事業団」「水道の話いろいろ | 増子敦」「アメリカにおける水インフラ事情 | 池端慶祐 | ——ほか

◆読者限定 Web メディア **上下水道情報 plus**

◇取材した情報をいち早く公開 ◇バックナンバー検索可能 ◇探しやすく整理された入札結果・受注高ランキング ◇官民 HP 公表の上下水道関係ニュースリリースを毎日収集、厳選して一瞥で掲載

- ・冊子：毎月第2火曜日発行 A4判 40～60ページ（通常）／Webメディア：随時更新
- ・購読料（税込・送料込）年間契約92,400円（84,000円＋税。WebID×1付与＝同時接続3台まで）
- ・《オプション契約》PDF版の印刷と社内ネットワーク共有が可能に＋Webメディアへの同時接続台数追加可能＋入札結果をCSVで取得可能に
年間契約120,000円＋税

—お問い合わせ・試読のお申し込み—

公共投資ジャーナル社 〒105-0003東京都港区西新橋
2丁目19-2西新橋YSビル6F
Tel. 03-6721-5371 (平日 9:30-17:30) E-Mail: kt-j@kt-j.jp



plus

9/29	大津市	中浜下水処理場の一般公開を行います
9/29	広島市	日本水道協会理事長の表敬訪問について
9/29	栗田工業	FREDsenseとPFAS濃度測定用モバイル分析キット「FRE D-PFAS™」の水処理装置への実装と普及に関する協業を推進
9/26	大津市	「ガンダム」のマンホールカードの配布について

2025年9月29日 ニュースリリース39本追加

日付	発信元	タイトル
9/29	国土交通省	次期無電柱化推進計画の策定に向けて議論します～令和7年度第3回「無電柱化推進のあり方検討委員会」を開催～
9/29	総務省	浄化槽行政に関する調査〈動きに対する改善措置状況（1回目のフォローアップ）の概要〉
9/29	環境省	脱炭素×復興まちづくりプラットフォーム総会の開催について

上下水道情報

下水道を中心に上下水道行政と水ビジネスを迫る

▼クローズ・アップ

令和8年度上下水道関係予算概算要求
 管路更新とりだんたんシー確保の支援強化 経営広域
 暮らしと水環境の水環境改善プロジェクト

【第3回】札幌市 白川浄水場の段階的な改修.....

イギリス水道規制改革（独立水道委員会による提言）……

東京都下水道局 令和6年度機械・電気設備業者別受注高

▼トレンド ニュース
西部の3～5系焼却炉の改修をJS委託で実施へ【札幌】
下水・集排を対象にW-PPPの導入を検討【山形県酒田】

レベル3.5の優先交渉権者にWAグループ【静岡県富士
2件のPPP事業で9月に実施方針を策定予定【名古屋

上下一体W-PPPに向け導入可能性調査【愛知県豊川
流域編入を実施へ 宇治田原町の単独公共を接続【京都
10ヵ年協定に基づき、処理施設の改築更新を推進【大

▼カレント・トピックス

令和6年度米の汚水処理人口普及率は93.7%【国交省など3省
8年度地方債計画案 下水道1兆3918億円、水道7339億円】

水道分野に連携範囲を拡大 災害時支援で協力【下水道事業は
全国ルール改定に着手 上下連携の視点など追加 下水道協会
概算要求内容の実現へ 横山財務副大臣らに要望 日水協】……

来年度の全国会議 長崎市が開催地に内定【日水協】.....
大雨で上下水道に被害 JSが新宮町など支援.....
下水サーベイランスで中野国交相に提案書を手交.....

カナダで下水処理実証の技術確認を開始【下水道事業団】……………

▼スポーツ・ニュース

「上下水道情報」特別編集

水道技術の現在地とミライ HIROSHIMA からの発信

〔日水協全国会議／水道展〕NAVIブック

2025（令和7）年10月29日発行

□編集・発行 公共投資ジャーナル社

〒105-0003 東京都港区西新橋2-19-2

TEL. 03-6721-5371 E-Mail. kt-j@kt-j.jp

カバー写真提供：公益財団法人 広島観光コンベンションビューロー

